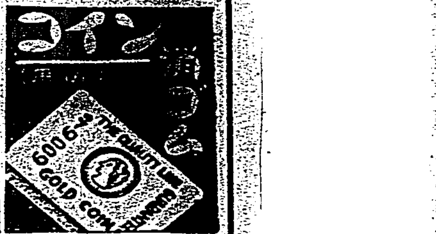
臺灣日日新報 夕刊
七月二十四日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人　佐々木　齊
臺北市榮町四丁目
發行所　臺灣日日新報社



各派入り亂れて

冀察政權内部 複雜性を増大

國府の中央化工作に

兩派の對立深刻

王克敏氏の北上に 反蔣系分子が拮抗

【北平二十三日發同盟】國民政府の冀察政權中央化工作は西南派の造反に依り一層拍車をかけ來つたが中央側の企圖するところは

一、冀察政務委員會の改組並に諸規定の根本的修正に依り自治的の色彩を稀薄ならしめ中央の承認なく行動し得ぬやう拘束する

一、冀察政權を第二十九軍に離斷せしめざるやう速かに常務委員會を復活せしめ王克敏一派をしてこれを操縱せしむ

一、來る十一月の國民大會に冀察政權より法定數の代表を出席せしめ冀察政權をして新憲法の統制下に臨せしめんとする

もので以上三項は既に國民政府により實際工作に着手されその何れも冀察政權としては容易に拒否し得ざるもので目下冀察政權の内部は南京派、反附派、親日派、反日派と各派入り亂れ愈々複雜性を増大してゐる

【北平二十三日發同盟】王克敏氏の北上問題に絡み冀察政權内部の情勢は頗る複雜化し、第二十九軍中の反蔣系分子は王克敏氏の北上を以て南京政府の冀察政權乘取り策としてこれに拮抗する爲め天津市長を辭し萬壽山に引籠中の蕭振瀛氏を再出馬せしむべく猛烈な復活運動を開始した、即ち蕭振瀛氏に冀察政務委員會總參議の新地位を與へ事實上の副委員長たらしめ[illegible]和・劉汝明、周作民氏等の王克敏ブロックに對抗せしめんとするもので兩派の對立は想像以上に深刻なるものあり王克敏氏の冀察入りの波紋は愈擴大する模樣である

愈よけふから 警務部長會議

警察機能の刷新と 擴充について審議

現下内外の情勢に適應するやう警察機能の刷新擴充を要する點を論議し、臺灣における警察制度の完備を期せんとする全島警務部長會議は二十四日午前九時から總督府正廳で開催された、これに先立ち全島から參集せる五州警務部長、三廳警務課長等は警務局首腦部と共に臺灣神社の國家隆昌祈願祭に參列した、會議出席者は石川臺北、高原新竹、細井臺中、佐々木臺南、宮尾高雄の五州警務部長、手島花蓮港、諏訪澎湖、水野臺東の三廳警務課長、督府側から平塚長官、石垣警務局長、關係各課長、伊野高等、古山地方檢察官長、軍部から大木憲兵隊長、赤木拓務省警務課長の諸氏が參列した、會議は先づ平塚長官、石垣警務局長、伊野高等法院檢察官長の各訓示に次ぎ指示事項の審議に移つた

一、警察官の訓育
一、警察の事務能率増進
一、非常警備
一、災害警防
一、犯罪の搜査檢擧
一、民情視察
一、不穩文書臨時取締令の施行
一、州會議員選擧の取締
一、理蕃方針の徹底
一、高砂族國語講習所
一、授産機關
一、結核豫防法施行
一、麻藥取締
一、流行性腦炎豫防

の各事項に關する質疑應答あつて、午後から一同は伊野檢察官長主催の鐵道ホテルにおける午餐會に臨んだ

午後からは諮問事項（現下内外の情勢に鑑み本島警察制度上改善を要すると認むる點に關し意見を）の審議を行つた

意見開陳 指示事項に關して

全島警務部長會議二十四日午前中の指示事項に關する各州警務部長の意見開陳は石川臺北より官設消防組の要望あり、高原新竹より山地開發と理蕃につき、細井臺中より高砂族教化方針の徹底につき意見の開陳あり特に伊野高等法院檢察官長より司法警察官の教養につき指示があつた

總務長官訓示要旨

◇現今我國内外の情勢を通觀するに所謂非常時局であつて未曾有の難局に直面して居る、國運の進展を翔する爲には進んで庶政を一新し此の難局を克服しなければならぬ、現下の我國民に課せられた責務は單に現狀を維持することのみに非ずして更に進んで現狀の打開に邁進すべきである、從つて現在の秩序を其の使命とする從來の警察に比するとき今後の警察の任務は益々重且大と云はねばならぬ、警察は現在の秩序を完全に維持しなければならぬ事は勿論であるが更に國家福祉とした社會事象の中にありて其の進むべき方途を誤まらしめざるやう民衆を指導誘掖することも亦警察の責務であると信ずる

◇元來警察に[illegible]民が要ばれる[illegible]こそ其の出發點となるべきである、吾々は自己の生存に必要な經濟力の外に更に[illegible]に向つての經濟提携を策せんが爲には須らく其の經濟力を貯へねばならぬ、之が爲には大に產業を興さなければならぬのである、治安の完全なる維持なくして產業の發達は考へ得られぬ、

各位は現下内外の情勢を正しく認識し常に先見明察以て國家の福祉を擁護し警察の職責を完うすべく一層部下職員の督勵に意を用ふると共に民衆の指導に努められんことを希望する

◇各位は警察官吏の教養指導に一段の意を用ひ其の執行務を愈々嚴格公正ならしめ苟も警察權の發動に間隙歪曲なからしむるは勿論、一警察官吏の一言一行と雖も克く警察全般に對する信賴を左右することあるを思ひ、職權の行使民衆の處遇を慎重適正にし諸般の執行務を通じて以て國家の福祉を擁護すると共に警察の職責を會得せしむることを望む、又常に部下の生活に接觸して哀愛を分ち更に其の功過を明にする等訓督に付一段の工夫と努力を致し警察一層の實を擧げることを期せられたい

◇警察行政の全般に亙つて克く時運の推移に照して適宜なる考究を遂げ、法令例規の改廢其の運用の改善等に關する具體的方策を樹立し序を逐うて之を斷行し以て警察行政振興の實を擧げられんことを望む

◇元來刑事警察の成績の擧がると否とは直に民衆の警察に對する信頼に影響するものであるから各位は部下職員を督勵し、益々刑事警察の成績向上を圖り民衆をして一日の不安なからしむるやう努められんことを希望する

◇本島現下の民情は各位の絶えざる努力に依り概ね平穩であるが諸般の情勢を仔細に觀察すれば其の底流に於て遽かに樂觀を許さざるものが存するのである、特に此の時局に際會し世局變轉の機に乘ぜんとする不穩分子の蠢動の如き警察上最も警戒を要する秋であるが故に此の際能く民心の動向を洞察し其の向ふ處を極め以て治安の確保に一段の力を致すべきである

◇宗教及宗教類似團體の取締は從來稍々等閑に附せられたる嫌があつたが其の社會人心に及ぼす影響の甚だ大なるものあるのみならず、中には信教の自由に藉口し之を利用し以て不逞不都の目的を達成せんとする者すら發生せしに鑑み之等教團の實相を把握するに努め其の正邪を明かにし苟も國家社會の安寧秩序に風教に害ありと認むるものは之が芟除に力を致し破邪顯正の實を擧ぐるに努められんことを望む

◇近く内地と相呼應し不穩文書臨時取締令を制定する豫定である各位は之が實施に際しては須らく立法の主旨に鑑み治安を攪亂すべき秘密出版に對して假借する處なく徹底的取締を爲すと共に名を合法に藉り治安を妨害せんとするが如き惡質の出版物に對しては夫々從來の法規に照らし嚴に之を制限し以て公正なる言論の暢達と社會の明朗化に努められたい

◇理蕃行政は各位不斷の努力に依り著々靜謐にして堅實なる進化の道程を辿りつつあることは洵に欣快の至りである、然し乍ら高砂族の啓發化育には慎重且周到なる注意と熱烈なる愛とを以て臨み其の弊害を矯め輕擧妄動を堅く戒め常に扶掖善導に努めねばならぬ、殊に最近山地開發の機運熟し諸種事業企圖せられ又近く國立公園の設定を見んとしつつある際であるから特に部下を督勵して治安の完璧を期せられたい、尚教化授產に就ては進化の狀態並に固有の慣習等を參酌し著々施設改善を行ひ以て彼等を啓き生活を向上せしめ國民精神を涵養して自立自營の國民たらしむべく善導に努め理蕃終局の目的達成に一段の努力を望む

◇急性傳染病の社會に及ぼす慘害の恐るべく其の豫防撲滅は一日も忽にすべからざるは言を俟たない所であるが結核、癩、トラホーム及寄生蟲病等の慢性傳染病並に精神病對策は國民の健康障害除去乃至國利民福增進の爲等閑に附することの出來ない緊要問題であるから本府に於ては之が根本的豫防對策の必要を認め茲に癩豫防法及精神病者監護法並に精神病院法を本島に施行し之等[illegible]施設の刷新改善に努めつゝあるのでありますが更に近く結核豫防法を施行せんとして目下準備中である、各位は克く其の精神を體し之が實施上遺憾なきを期すると共に勿論常に島民の豫防衞生思想の啓發に努め健康の保持增進を計る等本島永遠の大策を誤らないことを望む

警務部長會議（第一日）

廿五日も續開さる 午前八時から

同會議二十五日は午前八時から督府貴賓室で續開されるが當日論議される主要事項は左の如し

一、巡查特別手當支給に關する件
一、團體の費用徵收及寄附金品募集取締に關する件
一、金地金の密輸出取締に關する件
一、犯罪即決事務處理方に關する件
一、指紋の利用方に關する件
一、市街地建築物取締に關する件
一、共濟組合會員に關する件
一、寄附に依る寶籤工事に關する件
一、檢閲事務に關する件
一、猥褻像等取締に關する件
一、蓄音機レコード取締に關する件
一、輸移出活動寫眞フイルム取締に關する件
一、蕃地警察職員の高砂族處遇に關する件
一、高砂族青年指導に關する件
一、蕃社移住集團計畫と實施に關する件
一、内臺人蕃地假住者のマラリア防遏に關する件
一、蕃地内道路開鑿に關する件
一、高砂族所要地保留に關する件
一、公共下水管理に關する件
一、阿片密輸入取締に關する件
一、診療所取締に關する件

東部開發

一部修正で原案を可決

明年度豫算に計上 本格的に乘り出す

東部開發調査委員會は二十四日午前九時半より督府貴賓室に於て平塚長官以下堀田交通局總長、小濱内務、田端殖產、嶺田財務の各局長、委員に石井、一番ケ瀨、中島、松浦、木原、八田、濱田、平塚幹事、藤村花蓮港、大磐臺東兩廳長の各等出席の下に開催された、平塚長官の挨拶に次いで先般の幹事會で決定した河川整理、土地改良、水利施設、移民、道路橋梁の改修、鐵道、海運の調整等の各項目に亙る原案につき審議の結果原案を一部修正の上決定した、右の決定に基き關係各部局に於て明年度豫算に之に要する經費を計上し愈々東部開發に本格的に乘出す事になつた

陳濟棠氏は近く外遊

【南京二十三日發同盟】香港に亡命し廣東派首領の椅子より顛落した陳濟棠氏は近く外遊するに決定した

在歐大使會議は延期

・スペイン革命勃發のため

西歐の事態極度に逼迫

【東京二十四日發】有田外相はモントルー會議の終了を俟つて直ちにパリに在歐洲大使會議を召集し歐洲對策につき現地の意見を取纏める方針を決定し既に各國駐劄大使に對しパリに參集方を訓令して置いたが、其の後スペインの革命勃發を契機として西歐の事態が極度に逼迫し現狀に於ては各國駐劄大使も任地を離れる事を許さざる旨二十三日各大使より外務省に報告があつた、依つて有田外相はパリ大使會議開催の時期をくり繰下げ八月下旬若くは九月上旬とし歐洲一般の政情が一應鎭靜を見たのち改めて開催することに決し折返し駐劄任國にあり任國内外の一般情勢につき警戒せよとの訓令を發した

日濠交渉を再開

結局肚の探り合ひか

【東京二十三日發】シドニー駐在村井總領事は二十日ガレット貿易相に對しライオンズ首相の提言に應へて帝國政府は現存の基礎にて新通商條約締結交渉を再開する用意ある旨を回答した結果、濠洲政府は日濠通商交渉を再開するに決定、ライオンズ首相は二十三日右交渉を直ちに開始する旨發表した、右に就て外務省にも廿三日村井總領事より同樣の公電があつたが外務當局としては目下再開されんとする日濠交渉の内容は豫備的のもので恐らく双方肚の探り合ひの程度である、具體的交渉に入つて濠洲側が如何なる提案を示して來るか豫想し難いが、其の內容が相當纏まるべき見透しをつけ得るものであるならば濠洲側の提案に應じて交渉を繼けるし、さもなければ單に聽き置く程度に止める意向である

ロカルノ會議 三國豫備會商

議題は意見一致

【倫敦二十三日發同盟】五ケ國ロカルノ會議の豫備を兼へ併せて歐洲平和再建の地均し工作を爲すべき英、佛、白三國豫備會商は豫定の如く二十三日午前十時三十分英首相官邸に於てボールドウィン首相司會の下に開かれた出席者は

英國　ボールドウィン首相、イーデン外相、ハリファックス國璽尚書
佛國　ブルーム首相、デルボル外相
白國　ゼーランド首相、スパーク外相

の七代表で會議は五ケ國會議開催問題並に一般歐洲政局に就き意見の交換を遂げ午後零時四十一分散會、午後三時四十分再開したが其の内容は一切公表されないが確聞するに佛國側が五ケ國會議の八月開催を主張したに對し英國は十月開催を希望したと云はる、更に議題を討議の結果大體左の如く意見一致した由である

一、五ケ國會議では西歐の安全保障を確保すべき新協定の締結に努力す
一、ドイツの國際協力の意思を確める
一、獨墺協定の背景を爲す獨伊間の諒解の程度を明かにす

人事

▲保田第銀頭取　第銀彰化支店落成式舉行のため二十五日南下　玉井庶務課長、寺山秘書課長同行
▲林熊助氏（日本紙工會社長）　二十五日內地へ
▲永田一氏（臺灣鐵工取締役）　二十五日內地へ
▲古村令治氏（日本航空輸送會社臺中出張所主任）　二十三日基隆入港の蓬萊丸で來臺、二十四日任地へ
▲江藤正作氏（同社花蓮港出張所主任）　二十三日任地へ

無絃琴

日本犬の先祖では無いかと言はれてゐる臺灣の生蕃犬が、この頃になつて內地でも注目され、其の仔犬の二匹が先頃横濱入港の蓬萊丸で內地にデビューしたさうだ▲此の一對の生蕃犬を內地へ世話したのは、三井合名臺灣出張所の[illegible]君で、之を東京で手に入れた人も三井合名社員の[illegible]氏で、生蕃犬のお里は、臺北州下文山郡リモガン蕃社で、同地の頭目ブタイ・ベツトから譲り受けたもので[illegible]のこと▲東京農學部の[illegible]教授等からも相當に注目され、蕃社の生蕃犬に着目し之を原始日本犬として研究資料にする外、目下軍用犬としての性能を試驗して見るさうだ、蕃地での犬の飼料は[illegible]なものだが、之に相當エネルギーの多い食べ物を與へて育てたらどんな犬になるか興味がかけられる▲廿四日朝、臺灣神社で[illegible]へ參拜に[illegible]込んだ一隊があつた▲選手の外にはファンが多く其の中には若い美しい女性も混つて居り、流石に[illegible]らしいとの評判

その日その日

國家の安泰と國民を[illegible]る民草の[illegible]、[illegible]地に[illegible]まりて、[illegible]なつて[illegible]

[illegible]

戀愛市場 (56)

松波治郎作　宮田彌太朗畫

賣婿爭（三）

相川八郎は會津藩士の子だつた

「ちえつ、どうだい、銀座のカフエーから呼び出しが、掛つちやつたい。」

元氣で、ドアーを開けるや否やさう笑ひかけると、

「しめたつ！」

膝掛から飛ぶ上つたのが鬼頭又八であつた。

「おい！膝掛が潰れちやふぜ。」

「へへ濟みません。」

素晴しい愛嬌で、頭を掻くのは以前は早稻田大學の相撲部の主將で、體重正に二十貫近いと云ふ堂堂たるものだ。

「先輩、今夜もたからせて貰ひますぜ。」

「仕樣がない、ついて來いつ！」

なんで。」

「そんな事知つてるよ、よし、出して來てやる、なんぼだ。」

「三兩。」

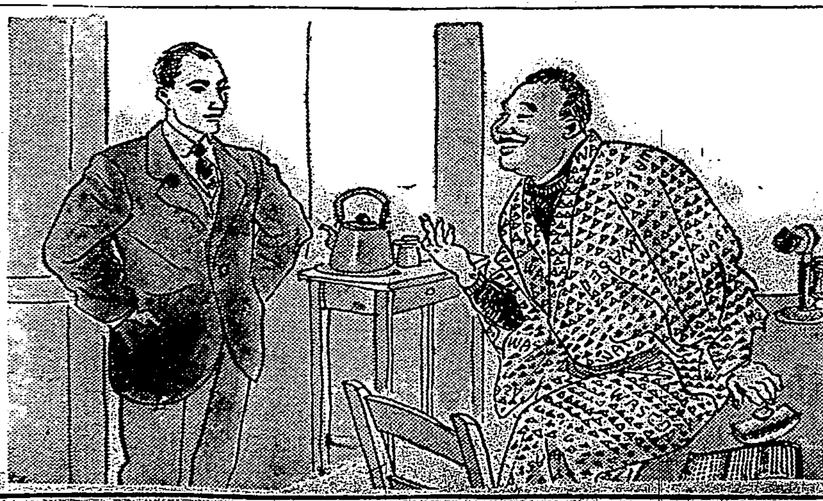
「安洋服だなあ」

「いーえ、番頭に信用がないんで貸さないんですよ。」

「せめて質店位、信用を得て置けよ。」

かう云ふ具合にして、連れ出して、今は料理新聞の記者にしてあつた。云ふを忘れたが、相川八郎は玉環合名會社の營業部長だつた商大出の秀才。趣味は刀劍、と云ふと年寄り染みるが、まだ漸く四十迄には三四年あると云ふ颯爽たるものだ。

五時と云ふ退け時間を待つて、鬼頭は、うつらくして居た。



鬼頭又八は相川八郎と同じ中學の先輩だつた。しかも、これは會津の郷士の倅。さう云ふ意味でも意氣投合の筈だが、實は、鬼頭又八、最初はシネマ界へ入つたのだが、先輩を、ロケーションの時にぶん殴つてしまつて、首になつて下宿にぶらくしてゐたのだ。

「おい、くすぶるなよ、折角肥料を蓄へ込んだ其の身體が勿體ないなるぞう。」

相川八郎は[illegible]格だつた。

「相川さんのやうに[illegible]」

鬼頭は、破れた浴衣で、泣き聲交りに、さう云つた。

「つまらない事を云ふな[illegible]に何處かへ、ため込んで[illegible]」

[illegible]

「さあ、出かけよう。」

と隣りの仕度をして出て來た相川に、

「何だい、居眠りしてるのかい」

「あ、あー、と、いい氣持ちで、銀座でもてた夢を見てましたぜ、その女を女房にしたら輕かつた。」

「何を馬鹿な、そんだけ育つてりや相當に重いや。」

笑ひ乍ら、[illegible]閣を出ると、鬼頭は大きな身體で、ちよこくついて來た。

やがて、[illegible]町に現れた二人は立ち止まつた。

「入りませうや。」

「一寸待つて、水木さんも來てるんだ、だがな、女に呼び出されてすぐ入るのも癪だ、その邊で一杯やつて行から。」

「先輩、そりや無理だ、どうせ飲むなら、あの子の傍で——と、や[illegible]

[illegible]

大賣行！『日の出』再版
呼物澤山！
旅の珍談持寄り會
猛獸生捕法公開
水泳上達秘訣
夏の怪奇夜話
大增頁！
特價六十錢
新潮社

人はなぜ貧乏するか
萬人待望の貧乏退治策出づ
みなさん この心掛けで世の中から貧しさを一掃しようではありませんか。
この力強い宣言！ この實例！ この根本的な貧乏の原因を信つて下さい。
貧乏の源が押へれば對策は自ら生ずる筈！
「生きる力」の著者の處世秘奧を聞け！！
これは何を措いても急讀必讀あれ
新潮社長 佐藤義亮述 即刻御一覧下さい
日の出 八月號に發表

緑映ゆる臺灣神社で
祈願祭嚴かに執行
總督、軍司令官初め多數參列し
赤心、國運隆昌を祈る

戒嚴令解止を機とし國家の隆昌を祈る祈願祭は、二十四日午前八時より臺灣神社に於て莊重に執行されたが當日は中川總督、柳川軍司令官を初め文官では平塚長官、幣原帝大總長、各部局長、官公立學校長、民間では三好、小松、辜顯榮氏等を初め州市幹部その他二百數十名、婦人連の中には中川總督夫人も交り、之に前日まで開かれてゐた地方長官會議に出席の各州知事、部長、更に二十四日より開かれる各州の警務部長及び各州廳總務長も參加したので同日の社前は期せずして全島的の一大祈願祭たる觀があつた定刻山口宮司、司祭の下に莊重にして嚴かなる祭儀行はれ、中川總督、柳川軍司令官の玉串奉奠に次ぎ文官代表平塚長官、武官代表山本計理部長、民間代表小松吉久の諸氏玉串を奉奠し一同最敬禮裡に國家安康、國運隆昌を祈る一大祈願祭を終つた、時に午前八時五十分、この日神域は前日の慈雨に松の緑一段と映え、爽快の氣を漲らせてゐた。

我が水上軍の
再制覇確實か
好記錄連日續出す

【ベルリン二十三日發同盟】我が無敵水上軍はベルリン到着以來既に數回に亘り記錄會を擧行、回を重ねる毎に好記錄を續出してオリムピック再制覇の望みは益々濃厚となつたが、二十三日も午後一時からオリムピックプールにおいて記錄會を公開し二百米自由型で新井茂雄君は去る十八日自ら作つた二分九秒六を更に〇秒二短縮する大記錄二分九秒四を出せばこれに引ずられて杉浦重雄君は二分九秒六、田口正治君は二分九秒八と三人まで九秒臺を出し遊佐正憲君は二分十秒、根上博君は二分十秒八と九秒から十秒の間に五人を數へ八百米リレーは完全に日本の壓倒的勝利が豫想されるに至つた、平泳の三人は概して好調、小池、葉室兩君共に實力に優劣なく二分四十二秒臺を出してゐるので、オリムピックでは更にタイムを縮め得るものと見られ、伊藤三郎君は兩者に二秒の差がある、長距離では依然寺田登君元氣で一千米に十二分三十五秒四の世界新記錄、次で石原田、根上、本田三君の順序であつた

マラソン軍も有望
孫、南兩選手頗る好調

【ベルリン二十三日發同盟】わがマラソン選手は二十二日午後三時から三人揃つて成規のマラソン・コースを走破したが孫基禎、南昇龍兩選手ともに非常な好調を示し孫選手が一時間十二分四十秒、南選手は一時間十四分でこれに續きともにスピードの回復を物語り向後二週間の練習如何でマラソン征覇のわが野望に實現性を與へた、鹽飽選手は中途で調子惡く中止した（寫眞は孫、南兩選手）

故中神伍長遺族に弔慰金

【臺南電話】至誠溢るる責任感から遂に涙の殉職美談を殘した故中神伍長の英靈を慰むるは鄕軍銃後の任務なりと鄕軍臺南分會では廣く一般より懇なる弔慰金を募集し軍事救護を受けつつある同伍長の父母を慰むることとなつた

臺灣神社の祈願祭狀景

寫眞上は退出の官民、下は祭場における中川總督と柳川軍司令官

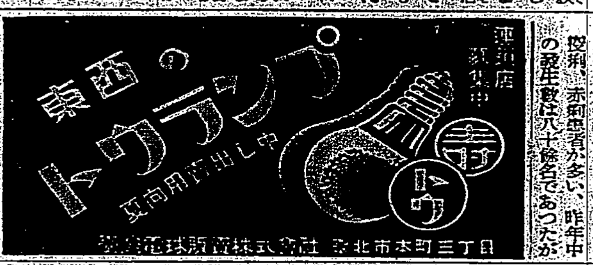
海軍軍人に理髪サービス
臺北南組合で

艦隊入港に際し臺北南理髪組合では海軍軍人さんに無料で理髪サービスをなすこととなつた

チフス等々續發し
病院は盡く滿員
危險千萬なアイスキャンデー

文字通りの酷暑の爲めに現在臺北市の病院は官私立とも殆ど滿員の盛況で傳染病特に消化器の患者が非常に多い、夏季最も恐れられるチフス患者は、臺北市衛生課が大童になつて防遏に努めて居るにも拘らず、七月に入つてから既に二十五名發生し、入院患者は臺北醫院に二十七名、赤十字社醫院に三十二名、稻江醫院に十九名で現在入院患者數は六十七名、發生數百について二十名の割で死亡してゐると云ふ恐ろしさである、今年は六月が割に涼しかつた爲に流行病もあまり出なかつたが七月の激しい暑さで急激に發生したものである、チフスの外に夏季腦炎（臺北醫院七）があり、猩紅熱、ジフテリー等が數名あるが何れも昨年に比してその數は增加してゐる、その他稻江醫院に流行性腦脊髓膜炎患者が二名あり法定傳染病として嚴重に隔離してあるが、七月までに既に十五名も發生し非常に恐れられてゐる、大人の流行病もさることながら小兒病はそれよりも多く臺北醫院小兒科は每日百名內外の患者で酒井醫長を始め大童になつて診察にあたつてゐる、その患者の大多數が疫痢、赤痢、腸炎等の消化器病で昨年の倍以上になつてゐる、その大部分の原因が飲食物、就中、アイスキャンデーが其の親玉である、尙これについて酒井小兒科醫長は次の如く語つてゐる

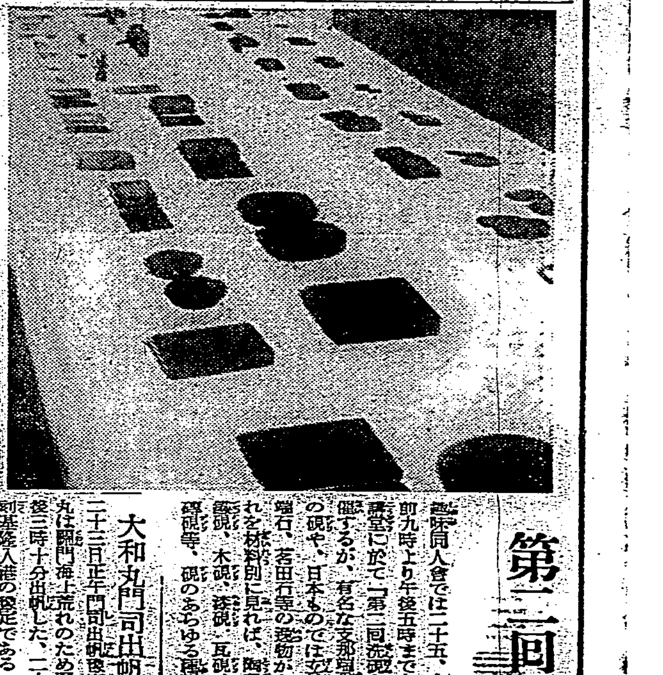
夏季は一般に每年患者が多いのだが今年はチフス、消化器病、疫痢、赤痢患者が多い、昨年中の發生數は八十餘名であつたが今年は既に七月中に八十名を超えてゐる、消化器を害するのは食過ぎが多いが、その中でもアイスキャンデーの原因が非常に多い、これは色付けされた原液に蠅などで菌が媒介され易い爲めである、またこれ等一度入つた菌は相當強く冷凍されても死滅しない、また包紙等も隨分不潔なものが多く、街頭で平氣で販賣してゐるが、危險だと思ふこの爲に死亡した患者もある位であるから小兒は勿論大人も注意した方が良いだらう、夏は腸が一般に弱つてゐるから餘程氣をつけなければ些細な事から傳染病患者を出して近所に迷惑をかける事が少なくないから一般各家庭で注意されたい



賣捌店　新發賣中
臺北市本町三丁目　社會式株賣販球電京東

天候險惡のため
聯合艦隊出發延期
第一艦隊の基隆入港も延期

二十四日總督府海軍武官室への入電によれば寺島水道沖に集結中であつた聯合艦隊は天候險惡の爲め暫らく出發を延期した、從つて二十七日午前八時より九時迄に基隆に入港する豫定であつた第一艦隊の入港も延期となる模樣である



第二回洗硯會
廿五、六兩日、本社講堂で

趣味同人會では二十五、六兩日午前九時より午後五時まで本社三階講堂に於て「第二回洗硯會」を開催するが、有名な支那端溪、歙州の硯や、日本ものでは玄昌石、雨端石、若田石等の逸物があり、これを材料別に見れば、陶硯、磁硯、漆硯、木硯、瓦硯、瓦當硯、磚硯等、硯のあらゆる種類のものがある、この他古人の愛藏してゐた硯譜や、硯に關係ある文具寸珍物、書籍等が陳列されて居り、書道復興の聲に應じてゐる、ちなみに第一回は昭和八年一月に催されたのであるが、今回の出品物はそれとは全然趣を異にし、珍硯類が多い、尙會場の一部では即賣を行ふと（寫眞は出品物の一部）

大和丸門司出帆

二十三日正午門司出帆豫定の大和丸は關門海上荒れのため遲れて午後三時十分出帆した、二十五日夕刻基隆入港の豫定である

故兒玉總督の
法要執行
圓山で盛大に

圓山臨濟寺における故兒玉總督三十一周忌追善法要は二十四日午前十時から開催された、中川總督、柳川軍司令官を始め文武、官民約百五十名參列、盛大に擧行され先づ讀經・回向、燒香、住職の挨拶ありて同十一時終了した

三峽戰蹟地へハイク

趣味登山會では二十六日三峽戰跡地へ大衆向ハイキングを催す汽車賃五十六錢にて當日午前八時三十六分萬華驛發、鶯歌に下車、三角湧古戰場を見學、三峽公園表忠碑前で國防觀念に關する野外講演を聽き三峽山に登山、午後四時歸北の豫定である、因みに步行程は十粁

定期空航

▲臺內定期航空上り便は二十三日朝臺北を出發し颱風のため那覇に一泊したダグラス機富士は二十四日に天候回復したので同日午前八時四十四分那覇を出發した▲同下り便一日だけ出發を延期したダグラス機新高は二十四日午前八時四十分に福岡を出發、乘客は福岡から三人搭乘してゐる由

貯蓄銀行總會
平穩裡に終了
册子問題の善後は
頭取に一任さる

臺灣貯蓄銀行第二十九回定時株主總會は、二十四日午前十時十分より同行三階會議室に於て開催せられた、本總會は例のパンフレット問題が刺戟してか出席者の出足頗る早く、銀行側では郡松頭取以下原田、藤原、梅野、徐、陳各重役出席（古賀、栗山兩取締役缺）監督官廳よりは山岸督府金融課長、水宿[illegible]列席し、傍聽席も今日は例になく出席株主に倍する賑やかさであつたが、當の栗山氏が缺席とあつて結局角力にならず、總會は頗る平凡あつけないものであつた即ち定刻を過ぐる十分にして郡松頭取起ち議長席に就き出席株主は委任狀共九十六名、一萬七千八百五十株で適法成立せる旨を宣し、上期中の業績を報告、決議事項に移つて梅野監査役の監査報告を待ち場に諮れば第一號議案は原案通り承認可決、更に第二號議案に移らんとする際二、三株主は議長を呼んで交々本日缺席せる栗山取締役は本總會に委任狀の提出ありや否やをただし、次に所謂册子頒布問題の重大性を說いて議事終了後善後解決のため懇談會を開催したいと希望し、郡松議長は第二號議案利益金處分の件を決に諮り、滿場異議なく可決確定、依つて議長は以上を以て第二十九回定時株主總會を終了することにすると宣言、列席官廳に出席者の勞を謝し、次で言葉を改め株主側の御希望もあるからとこの集まりを懇談會とし、一言述べたいとて

今回栗山、原田兩氏の間に意思の疏通を缺いたことは遺憾、頭取として恐縮に堪へぬ、誠に意外なことであつたが當時銀行としては最善の手配をなし、幸ひ大なる波瀾に至らず濟んだことは同慶である、栗山、原田兩氏は素々親しき間柄で共に今日の如き疏隔を見ようとは夢にも思はなかつたことであらうと私は信ずる、尙ほ原田氏は職務上不都合の點は曾てないことを言明する

と述べ出席者の了解を乞ひ降壇、之に續いて出席株主中より栗山氏の態度につき遺憾の意を述べ平地に波瀾とは正にこの事だと相當強硬な意見提案もあつたが結局郡松頭取に事の善後を一任することとし十時五十分散會した、當行當期の利益處分は次の通りである

利益金處分案

當期利益金二萬六千四百六十二圓六錢
之ヲ處分スルコト左ノ如シ

法定準備金	金二千圓
別段積立金	金二千五百圓
行員退職慰勞基金	金二千圓
株主配當金（年五分ノ割）	金六千二百五十圓
役員賞與金	金一千五百圓
後期繰越金	金一萬一千二百十二圓六錢

北極圏無著飛行に
ソ聯機大成功
世界新記錄を

[illegible]

會事

△土曜會送別會　二十五日の例會は喜多收一郞氏の送別會を兼ねて開かるる由

△歡送迎句會　大阪本社へ榮轉の喜多いかるが、高雄より鐵道部工務課へ榮轉の小畔龍華兩氏の歡送迎句會を『ゆうかり』主催にて二十五日午後七時市內本町常磐生命支部階上にて開催、兼題　夏季雜詠（五句）

メガホン塔

▲第二艦隊入港い隣近郵便局の屋上には海軍旗が翻つてゐたのに隣りの某會社は無用長物でした（漁民の子）▲プール踊りの二幼女を乘車歸宅させられた方に深謝（杉島）▲北工臨五部上今年こそ全島制覇を賴む（先輩）▲陶陽の婦女は官廟に好適地（公平生）▲北一中東の健闘を祈る（工業生）▲常識ある方は蓄音ラヂオを遠慮せられたし（文化生）

あすの天氣
（臺北觀測所發表）

臺北地方	西の和風晴後曇雨
北部一區	南西の和風晴後曇雨
中部二區	南の和風晴後曇雨
南部二區	南西の和風晴後曇雨
東部二區	南西の和風曇後曇雨

概況（二十四日）[illegible]

各地溫度 [illegible]

臺日案內

料金 [illegible]

料理屋
大衆向き　宴會大勉強　魚文
御料理　辨金本家　電話二四〇五番
愉快な船下り　新店　樂翠　大型新造船三十餘人乘り

治療所
慢性病電氣治療　新起町市場通り　昭和醫院

雜件
實用文化　コークス販賣　西門町竹林商店　電三〇八四番
電話賣買　商品券債券賣買　金融迅速秘密　旭屋
土地家屋仲介　低金利時の御投資は土地家屋に限る　末廣町日活前　旭屋
大の冷西瓜冷ビール　西門市場　電四二九
商品券電話賣買　榮町　電二六二三　成社
爽快な夏の粧ひは是非　みどり院　市內表町中央通り
設備完備　中央アパート　西門町　方の館前

內地土產
鳳梨と冷西瓜　本町榮天地　天野商店
名物　芭蕉煎餅　下江商店　御成町二ノ二

寫眞
三五ミリフイルム　メイスピーカメラ　近日着荷　京町　トウワーカメラ

時計眼鏡
メガネ專門は和田　臺北本局前西側通り　電四五〇番
メガネ專門　日光堂　臺北市表町二ノ一〇　電二九五七番

貴金屬
金銀細工は美工堂　榮町郵便局前　電話四四二五番

菓子商
臺北名物　小菊饅頭　本店　臺北市兒玉町二六　菊屋

子なき奥様へ

子供の出來ない事を不思議に思つてゐる方、病弱にて姙娠せぬ方、流產早產又は一人產れその後出來ぬ方等が、自宅療法によつて子寶を惠れ大喜びの體驗記錄とその療法及び姙娠に關しての知識を無料でお知らせ致ます、手紙かハガキでスグ御樣子を打明け相談下さい

奈良縣生駒町　吉田　淺井園

King George IV Whisky
King George IV Old Scotch Whisky
キングジョージウヰスキー

藥用クレーム　アモンパパヤ

夏は？女が二ツに分れる

不思議ではない。確かに夏は女が二ツに別れる。一ツは美、一ツは醜と。それだけに皆さんには時代に醒めたお心構へが肝要です。

ニキビ、ソバカスは醜の醜

全國的！何處の隅にいたるまで美を希ふ女性間に**アモンパパヤ**を知らない方は一人も居ないと言はれるほどに、絕對的に信賴を賜つて居りますのも**アモンパパヤ**は誇るべき大いなる藥効と夢の樣な麗香と驚くべき美化力があるからです。•••お顏とお肌の非常時と言はれる夏でも**アモンパパヤ**さへあれば必ず美の第一線に御發展できること請合です

パパイン酵素應用のアモンパパヤだけに他に類例を見ることの出來ない蛋白質及び惡脂肪の分解と新細胞の發育を促進します。非常時に對する美肌はアモンパパヤにお任せ下さい。

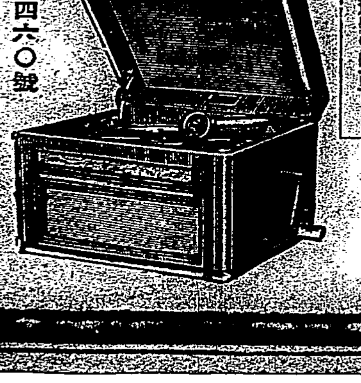
定價　一號　一圓三十錢　二號（强度）一圓八十錢

[illegible]

豊麗なる音質！堅牢なる機構！これが蓄音器の命！

ポータブル　二五圓—一六五圓
卓上蓄音器　三五圓—一二五圓
電氣蓄音器　三三〇圓—五五〇圓

●コロムビアの手捲き蓄音器のモーターには他の追隨を許さぬ世界一の單Ｋスプリング鋼を使用してあります。尙、いづれの蓄音器にも音響量を加減させる自由式自動停止器が裝備してあります。

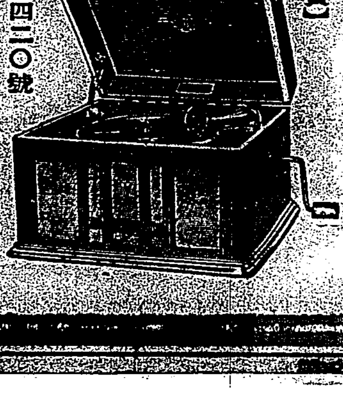


第四六〇號

優い意匠と性能を誇る高級器です。二重モーターを裝置してあります。

¥60.

【新發賣】

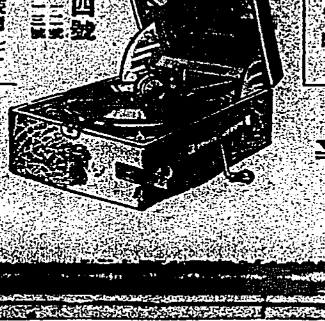


第四二〇號

優秀なる蓄音器の大衆化を目指して產出された傑作器です。耐濕性木製長音道による再生音の美しさは斯界驚異の的です。

¥35.

【新發賣】



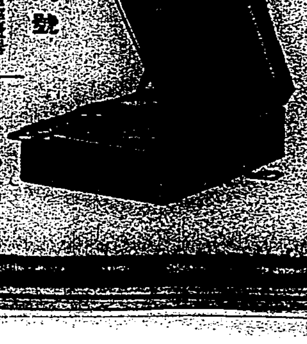
第二一四號

姉妹器　第二一二號　第二一三號

二重モーターを裝備して居る超特級ポータブルです。外裝は豪華なシルバー・ブロンズ・レザー・クロース張。

¥55.

【新發賣】



第五六號

五キロに滿たぬ超輕量器です。しかもあらゆる點を豪華に裝置し、十吋盤八枚を收めるホールダー附。

¥25.

夏空を快翔するにも似た欣びは、良い蓄音器の完全な演奏で味はへます！

コロムビア蓄音器

製造元　日本蓄音器商會
[illegible]

紙衣祖師（165）

吉川英治作
山村耕花畫

東國篇

孔雀明王（二）

柴燒の酒瓶と、柴燒の盃が、山伏たちの手から手へ移されてゐた。

「まづ物見の報らせがあるまで、英氣を養つておくがいい」

と、弁圓も、盃杯を傾けて、朱泥のやうに顏を染めてゐたし、他の者も、皆がまはつたやうに、醉ひしれてゐるのだつた。

その酒の氣が、言葉となつて、一人が云ふ。

「思へば、腸の煮へる奴は、あの親鸞。――越後の片田舍から流れて來て、わづか、八、九年のあひだに、優婆塞の[illegible]十六坊の信徒を荒らし、われ／＼の行法の光をこの近國から奪ひ去つてしまふた」

「そればかりでない」

と、云つたのは、播州の弁圓だつた。

「この播磨公弁圓ともあらう者が、親鸞ごとき無慚愧に、行力及ばぬもの、と噂され、この近國の地盤をかすめられては、何よりも、本山聖護院へ對して、この弁圓の顏向けがならぬ。大きくは、日本國中の修驗者の恥辱ともいへる。――今日こそは、孔雀明王の照覽あれ、この身が帶びる破邪の戒刀をもつて、異信親鸞の首根を打ち落し生き血を壇にお供へする」

「一七日のあひだに、三度の胡麻を焚いて、祈りに祈り、呪ひに呪つた驗もなく、なほこの上柿岡へ立ち越えて、愚婦愚男をたぶらかさうとする親鸞も、この板敷山の難路へかかるが最期――」

「さうよ！親鸞が關白の聟になつた威のあるのを鼻にかけて、白晝都の大路をあるいた氣で、この東國は歩かせぬ。――あの折は、この弁圓も見のがし、又、次の河內の太子廟でも、むなしく彼奴を取り逃がしたが、今日は、さうはさせぬ。――あの頃はまだ、弁圓一人の私怨であつたが、今日となつては、私怨ではない。――修驗道と念佛道との爭ひなのだ。彼の他力と、われの行力と、いづれが勝ち、いづれが敗るるか、分け目となつた。――やれ在家往生の、念佛何のと、有難さうなみだに縋つてゐる呆痴どもに、この板敷山の谷底で、鳥や獸の餌となつて食ひ荒らさるる親鸞の終りを見せてくれたなら、少しは、念佛の末路と、修驗往生の夢がやぶれて、よい藥になるだらう。これこそ眞の衆生濟度といふものだ」

飽くなき[illegible]につた。舌の先からめら／＼と紫いろの憎炎が見えるやうな――。

折もあれ、遠く――

「ヤつ……法螺の音」

「聲、聲だつ」

峰のはうからかすかに貝の音が流れたのである。

「合圖らしいぞ」

杖をつかみ、戒刀のつかを握つて、山伏たちは一齊にそこを立つた。

――だが、それきりで、貝の音はすぐ止んだ。そこから見える丘の上の物見は、手を振つて、

（まだ、まだ）

と云ふ意味を示してゐた。

そこへ、稻田の禪房へ、朝から偵察に行つてゐた一人が、杖を橫にかかへて、喘ぎ／＼駈け登つて來た。

「どうだつた樣子は？」

と、面々は急いで訊く。

「見屆けて來た。――例に依つて、親鸞は、今日も夜明け方に稻田の草庵を出、柿岡の說教に參つて、やがて歸る時刻はいつも陽のあるうちの夕刻といふ事。稻田の弟子共は、首を長くして、待つてゐる樣子であつた」

「では嫌おうなく、笠間新治にかけて、この劍の難所は通らねばならぬ筈だな」

「陽あしの樣子――追ツつけ間もあるまい、そろ／＼、手頒けにかからうか」

「待て／＼、柿岡の說教場へも、此の方の斥候が行つてゐる、何か報らせて來るだらう」

と、弁圓は、刻一刻と、血相に殺氣をたたへて來て、

「甲賀坊、矢頃の所、逆茂木は？」

「拔かりはございませぬ。――しかも逆茂木打つた道へは、八重十文字に繩を張りめぐらし、その上に、墜し穽まで仕掛けてありますれば」

「ウム、入念だな。多年の鬱懷も、この一瞬に晴らすか。そのせいか、あの雲、血のやうに筑波の空をかけて赤い――。オオ、筑波といへば、あれへ來るのは柿岡へやつた野武士たちらしい」

裾かきまへてゐる所へ、毛皮の腰著に、野刀を佩た荒くれ男が四、五人、息をせいて、

「弁圓殿、ここにか」

「待ちかねてゐた。柿岡は」

「說教が終つて、もう立つた。念佛のため、途中まで見えかくれに尾行ながら來たのだ。今しも、この先の峯間を、野馬に乘つて[illegible]

[illegible]

「ただ、[illegible]……して、親鸞の身を守る弟子共は、五人か、十人か」

「一人」

「えつ、一人？」

「生信房といふて、元、京都から中國九州にまで聞こつて、惡名をとどろかせた天城の四郎が成れの果――今では頭をまるめてゐる弟子坊主が、親鸞の手綱を取つて、每日、ここを越えて柿岡まで通うてゐる」

「あつ……四郎がか？」

と、播磨坊弁圓は、遠い過去の彼を思ひ、又、最後に四郎とわかれた加古川堤の時の宿怨を胸に新にした。

親鸞といひ――その四郎の生信房といひ――共に弁圓の心頭をあほる炎火の中の仇敵である。その怨みのふかい人間が、共に、連れ立つて來るといふのも、何か、今日といふ鬱憤をはらす日の特異な宿命のやうに考へられる。

「ウーム、さうか」

弁圓は大くうめいて、もう體を武者ぶるひが走つてならないやうに、手に持つてゐた半弓を、ぶん、ぶんと二、三遍弦鳴りを試みながら、

「一の手は、甲賀坊。――二の手、三の手、みな拔かるな」

と、下知した。

鹿を狩るやうに、一同はわらわらと駈け散つて、各々部署へ身をひそめた。

筑波の野武士たちは、三の手になつて、野刀を閃かせながら、岩蔭へ、草むらへ、影をかくした。

――かくて親鸞の來るのを、今か今かと、板敷山の草も木もみな息をひそめたかのやうに、しいんとして待ち構へてゐた。

「――來たつ」

弁圓は、肋骨の下に、どつと血を搏たせた。

彼は、第一の柵、第二の柵、第三の柵とこの峠の通路をかためて潛伏してゐる人々とはべつに、小高い所の岩に乘つて、背よりも高い熊笹を被つてゐた。

そして、鐵弓のやうな半弓に、毒矢をつがへ、藪下がりに、峠道を狙ひすましてゐるのである。

（今日こそ！）

心のうちに、孔雀明王の加護を念じて――

がさつ……と今、音がしたので曲り道になつてゐる熊笹の陰と林の間に、

だが、それは、親鸞の來た跫音ではなかつた。虹のやうに尾を曳いて、熊笹むらから雉子が飛び立つて行つたのだつた。

ざ、ざ、ざ……と何處かで土の音が閑寂を破る。

（今度こそは）

弓をしぼつてゐると、その音は後の谷間へいつまでも續いてゐる自然の土崩れなのであつた。

今か、今か――とさうして心氣を張りつめてゐるうちに、弁圓は疲れて來た。疲れを感じると、何となく焦燥して來て、根氣よく鳴りをしづめてゐる他の者へ、何か大聲で叫喚つてみたい氣がしたが、もし親鸞にさとられてはと、猶も凝と、疼きを抑へつけてゐた。

揶揄ふやうに、山鳩が、ばたばたと無遠慮につばさを鳴らして、谷へ舞つて行つた。――空しい水音が、ぐわうとその谷底を搖り流れてゐる。

すると！

「おのれつッ」

聲が揚がつた。

一喝、山に谺をさせ、二の手の柵から躍り出した者がある。

甲賀坊だつた。脫兎のやうに、一の手のはうへ、邪刀を引つさげて駈け出して行つた。

「來たつ」

「逃すなつ」

先驅した甲賀坊に誘り込まれて二の手の者五、六人、皆、襷すき流れるやうに太刀を提げ、

「――何處だつ」

すさまじい旋風を作つて、われがちに飛ぶ。

「何處だつ」

同しやうな言葉を返して、一の手の者もどつと一齊に起ち上つた

そして走つて來た二の手の者がぶつかつて、混亂しながら、

「何處だ／＼」

喚き合つた。

弁圓は此方からその樣子を見てさては、矢にも及ばなかつたかと半弓を投げすてて、そこへ駈けつけた。

だが、怪しからぬ事には、彼がそこ迄來る間にも、まだ一の手の者、二の手の者、すべてが一致を缺いて、林の中へ入つたり、谷河を探したり、崖を登つてみたり、ただうろついてゐるに過ぎないのである。

「たはけ者めが、何を狼狽してゐるのだ。――親鸞は、親鸞は」

「さがして居申す」

「ばかつ。逃がしたのか」

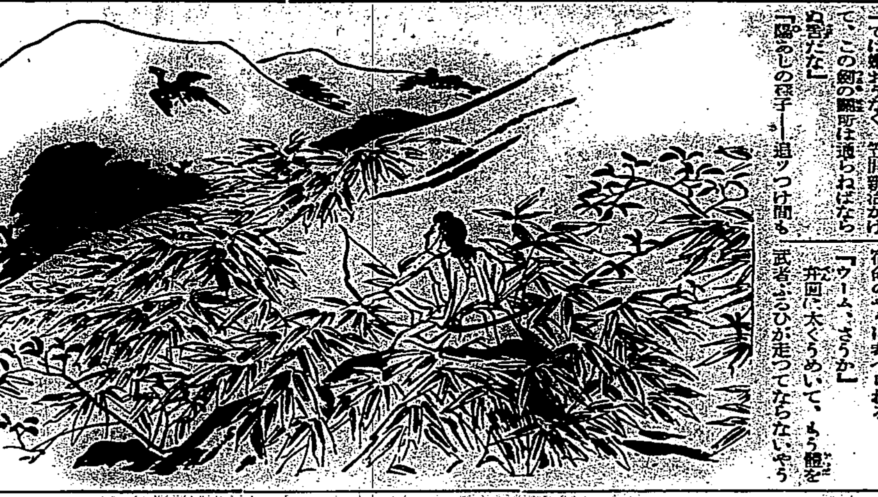
「いや」

「では何うしたのだ。夫に、起ち上つたのは誰だ」

「甲賀坊でござる」

「甲賀坊、親鸞を見たのか」

「見ました！」



ジャンダーク グスタフ・ウチツキイの監督、アンジエラ・ザローカーの主演になるウフア作品で、奇蹟の愛國處女としてのジャンダークではなく、[illegible]田舍の娘が、政治、道具に使はれ、悲壯な火刑に處せられるまでの姿を描き出した[illegible]何故純情の娘が死なねばならなかつたかを追究し、一派のスペクタル映畫を作り上げてゐる、[illegible]

名家敗退將棋（八）

溝呂木氏一回勝二回目

香落番　七段　△溝呂木光治
六段　▲平野信助

（圖は七七金迄の局面）

△溝呂木氏（持駒）飛步步步

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂	△銀	銀					
二		△王	△金		金				
三		△步	△步						
四	△步			△步					△步
五			△桂		△金				
六	步		[illegible]		△步				
七		步	金	步	步	角	步		
八			玉		銀				
九	香	桂	銀	金					香

▲平野氏（持駒）飛步步步步

△五四馬▲三六角△四五步▲七六步△五七步ナル▲同銀△二八飛▲五八步△五一步▲七二銀△同馬▲五三成桂△三二飛ナル

△溝呂木七段曰く　五四馬は敵玉が厚いので攻急いではいけないと思ひゆつくり辛抱して機嫌を見ましたが七五桂は失うて其間先が取れます

▲平野六段曰く　三六角は四七にゐては敵の目標となるので捌いて置くが本手でありませう七六步は敵の五四馬がよく利いてゐるので攻合ふよりも手堅く辛抱すべきです

△溝呂木七段曰く　五一步は[illegible]な攻合ひではいけないと思ひいくらでも自玉を厚くする意味で敵の懸手を見ました、二三飛成は敵玉が飾り堅いので相當讀んで敵の成桂を取らぬと六三金と攻付けられていけない

◇大崎八段講評　平野君の七六步は桂を取ると言ふよりも敵馬の壓迫を避ける意味で當を得てゐる溝呂木君の二八飛は平易な運びであるが五一步と利かして順序よく飛を用ゐて自玉の危險を緩和しようと努めてゐる說明までもなく敵は堅いので簡單な攻合ひでは損が加はる

雜誌紹介

▲現代（八月號）　政黨待機三人男（伊藤金次郎）國際聯盟の末路（稻原勝治）明治大學出の傑物は誰か（眞鍋儀十）帝都警察首腦人事相談係の座談會（及川常平他各著）吉田松陰先生を秘話的に語る（廣瀨豐）新進實業家蘇谷經一氏奮鬪譚（倉本長治）密林の王と鬪ふ（中田清一）東部防衛司令部に訊く座談會（新井匡夫中佐他三氏）夏の夜の盛り場ハイキング（石黑敬七）寺島區染の名寶　神田越山[illegible]等の各種讀物の他にお傳情史[illegible]ナポレオン脫獄[illegible]木村毅等小說物を滿載特輯は『オリムピック選手寫眞名鑑』（定價五十錢　東京市小石川區音羽町三ノ十九大日本雄辯會講談社）

▲雄辯（八月號）　滿鐵國境を視る（小林知治）昭和寺內壽一論（三宅一郎）各界新顏の人一頁評論[illegible]三大特輯として[illegible]座談會[illegible]『黑床と戰慄の特選實話集』とマラヤ[illegible]

[illegible]大日本雄辯會講談社）

▲旅行とサービス（七月號）　旅行と旅菓類の變遷（酒井竹雄）箱根山ハイキング（中塚晃南）[illegible]エチオピアの傳說　[illegible]たうとしや北部の靈域[illegible]その他（定價十錢　東京市淀橋區百人町三ノ二七九其社）

▲武道（七月號）　新制柔劍道教授要目批判（丁巖一）二十道に對する誤解（岩野藏助）近世無双の強弓（鷲尾雨工）小學校に於ける劍道教授の實際（中村武志）宮內省皇宮警察部劍道大會を觀て（智村五郎）骨折と脫臼の話（金井良太郎）その他（定價二十錢　東京市世田谷區世田谷一ノ九六九其社）

▲明倫（七月號）　東道の振踊（田中國治）膨脹日本の惱み他（[illegible]）南洋發展論（奧平俊藏）極東を廻る日米關係（大山卯次郎）人口問題研究と理想（德村謙吉）その他（定價十錢　東京市麴町區丸ノ內一ノ六明倫會出版部）

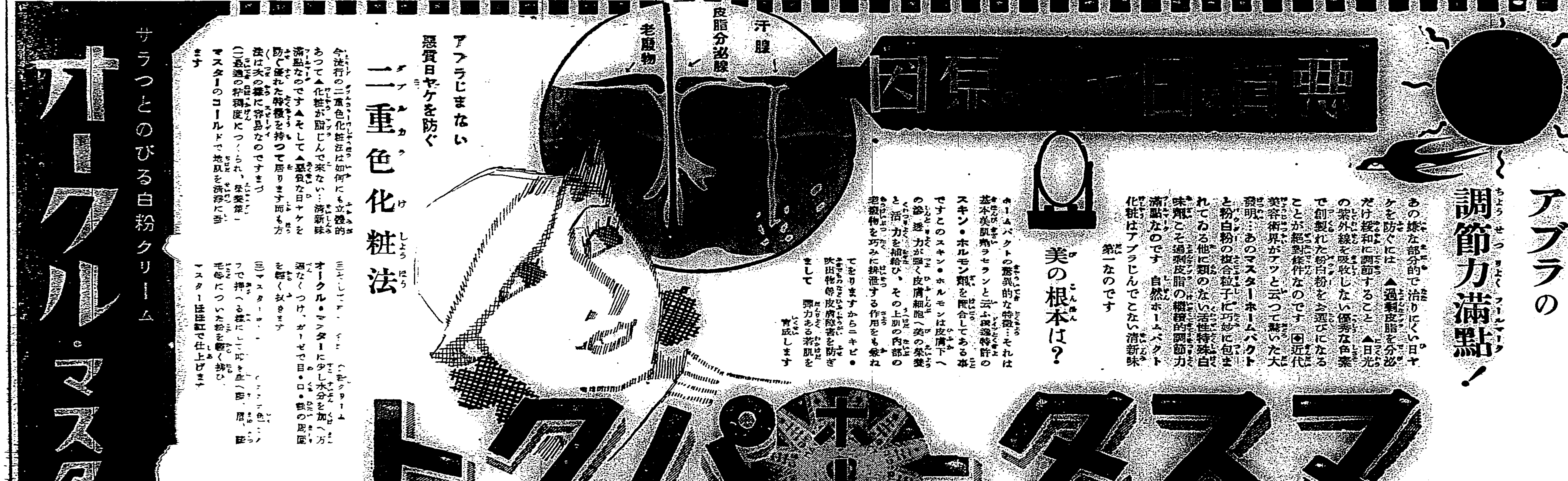
▲講演（第三百三十輯）　政黨各派第一線鬪士現代政治家は斯く要求す特別議會を語る討論座談會（定價四十錢東京市日本橋區通一ノ四東京講演會）

▲ピタカ（七月號）　親鸞教育論（濱川乙雄）現代文明の崩壞と佛教徒の使命（[illegible]）夏と水と宗教と（[illegible]）島田蕃根と縮刷藏經（上坂倉次）晉末宋初の入竺僧智猛と曇無竭の行記に就いて（小野玄妙）その他（定價二十錢　東京市本鄕區本鄕町三丁目大藏出版株式會社）

▲女性の時代（七月號）　日本人此處に在り（村上久米太郎）起てよ女性（山根菊子）人類は日本島に始まる（見玉天民）謠節の話し（ヘウマルテイン）その他（定價二十五錢　東京市牛込區原町三十一其社）

日本縱斷ガソリン經濟走行記錄成る

非常時日本の燃料經濟問題に投げかけた一投石として、異常な反響をよび數百萬人の注目をあびつつ去る十八日青森を出發したシボレー・ガソリン經濟走行テスト・車に、折柄の梅雨期ノ惡條件をものともせず、遂に之を征服、全[illegible]の總距離を走破して去る二十二日午後零時十分鹿兒島縣廳前に到着した。この日榮ある凱旋車を迎へて鹿兒島[illegible]は南國の夏に溢れ[illegible]最後の走行を完全なら[illegible]ガソリン消費量の[illegible]ガソリン[illegible]



悪質日ヤケの原因
汗腺
皮脂分泌腺
老廢物

アブラの調節力滿點！

あの嫌な部分的で治りにくい日ヤケを防ぐには▲過剰皮脂を分泌だけ緩和に調節すること▲日光の紫外線を吸收しない優秀な色素で創製れた粉白粉をお選びになることが絕對條件なのです◆近代美容術界がアツと云つて驚いた大發明…あのマスターホームパクトと粉白粉の複合粒子に巧妙に包まれてゐる他に類のない活性特殊白粉こそ過剰皮脂の積極的調節力滿點なのです　自然ホームパクト化粧はアブラじんでこない清新味第一なのです

美の根本は？

ホームパクトの驚異的な特徴…それは基本美肌剤ラセランと云ふ獨逸特許のスキン・ホルモン劑を配合してある事ですこのスキン・ホルモンは皮膚下への滲透力が強く皮膚細胞へ美の榮養と活力を補給ひ、その上肌の內部の老廢物を巧みに排泄する作用をも兼ねてをりますからニキビ・吹出物等皮膚障害を防ぎまして　彈力ある若肌を育成します

アブラじまない
悪質日ヤケを防ぐ
二重色化粧法

今流行の二重色化粧法は如何にも立體的であつて▲化粧が脂じんで來ない…清新味滿點なのです▲そして▲悪質な日ヤケを防ぐ優れた特徴を持つて居ります而も方法は次の樣に容易なのです
（一）最適の[illegible]度につくられ、榮養第一マスターのコールドで地肌を清淨に致します
（二）そしてオークルクリーム　オークル・マスターに少し水分を加へ万遍なくつけ、ガーゼで目・口・鼻の周圍を輕く拭きます
（三）マスター・ホームパクト[illegible]で押へる樣にして[illegible]頰、唇、顎等についた粉を輕く拂ひ、マスター頰紅で仕上げます

サラつとのびる白粉クリーム
オークル・マスター

マスターホームパクト
家庭用コンパクト

化粧用
マンテン石鹸

お母さまの愛情のやうに……

柔い溫和な感觸で、しかもゆきとどいた完全な清潔力があり
ウテナ獨特の強力美肌劑の配合により、お肌の機能を活潑にし、キメを細かに、羽二重のやうな艶にする驚異的な美肌作用をもつてをります
赤ちやんの柔肌には最も理想的な高級化粧石鹸です!!
御進物用にも是非!!

定價　二十錢

化粧石鹸　マンテン　ウテナ化粧料本舗

全國化粧品店　百貨店にあり

ウテナ化粧料本舗　東京　久保政吉商店

來八月下旬或九月上旬
決開巴里大使會議
爲西班牙革命勃發

東京二十四日電。有田外相。接待文臣會會皆終。直在巴里。召集在歐洲大使會議。即就現地。集歐洲動亂對策意見。既令各國駐剳大使。齊集巴里。其後西班牙革命勃發。歐事態。異常逼迫。各國駐剳大使。照現狀不得離任地。二十三日。各大使將情報告外務省。有田外相。巴里大使會議開催時期。即八月下旬。或九月上旬。歐洲一般政情。一應鎮靜後。另行開之。暫留任地之國。警戒任地之國內外。一般情勢。已發訓令云。

國府對冀察
頻施工作
尤謀三事

北平二十三日電。國民政府。對冀察政權。暗中工作。因西南派潰滅。更加得力。中央所謀如左。

一、冀察政務委員會改組。放諸規定根本修正。使自治體。色彩稀薄。無中央承認。不使行動即加拘束。

一、冀察政權。不使第二十九軍壟斷。而速復常務委員會。由王克敏一派操縱之。

一、來十一月國民大會。使冀察政權。派法定數代表出席。使冀察政權隸新憲法之統制。

以上三項。既因國民政府書實際工作。皆冀察政權所難拒絕。目下冀察政權內部。分南京派。反蔣派。親日派。反日派。紛紜複雜云。

滿俄水路會議
如同決裂

新京二十三日電。滿俄國境河川航行所關滿俄水路會議。去五月三十一日起。開於巫拉鄰衛錢斯克。滿俄兩國委員。相與討議。俄方強摺已國權益。不容滿洲國主張。會議進行。態度益硬。會議續行。多所障礙。至二十二日。如同決裂云。

政友總務會
爲調査局越權
決定警告

東京二十三日電。政友會二十三日午前十時。在本部開總務會。期黨之更生強化。決定組織改革之具體策。改嚴務部爲政務部。又關取引所立合休止問題。鑑內閣調查局之越權行爲。屢害庶政一新方針之要義。決定嚴重警告政府。使將來再不蹈此等事云。

冀察政權內部複雜
反將分子籌策對抗
王派欲起用蕭振瀛氏

北平二十三日電。王克敏氏。北上問題所關。冀察政權內部情勢。頗見複雜。第二十九軍中反蔣系分子。以王氏北上。爲南京政府奪冀察政權乘取之策。因謀起用前天津市長。現萬壽山蕭振瀛氏。與之對抗。現在復活運動甚烈。蕭氏即籌以參議新地位與蕭氏。事實上使爲副委員長。以抗王派之湯爾和。曹汝霖周作民諸氏。兩派對立。意外深刻。王氏之入冀察政府。波瀾似猶擴大云。

英海峽植民地
保護貿易政策
排本邦貿易

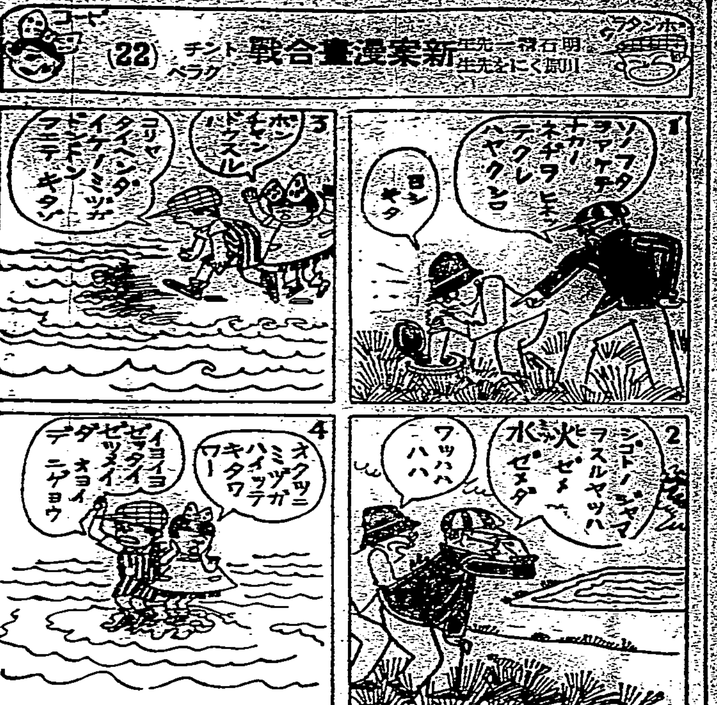
東京二十三日電。二十三日。據當道所接情報。最近海峽植民地新嘉坡。主張改從來自由貿易主義。爲保護貿易主義。去二十一日。該地時報。揭載日本銀行商店發展。金融貿易海運優勢。所宜排擊之記事。其效全英帝國自由主義。轉行保護政策之方針。可堪注目云。

風颱一過
政府米必拂下
米價鈍市

米界料政府米拂下。一時低落。然竟不拂下。遂再昂騰。今朝自西九州至南朝鮮。颱風襲來。且捉米過少。買派有受米說。二十三日開場再轉昂。當限買塭輻輳。先限亦受此刺戟。起至日前新高值。比十七日低價。約起五十丁。

陳濟棠氏
近將外遊

香港二十三日電。廣東派首領陳濟棠氏。自粵失腳



新案漫畫合戰
明石一平先生
川原くにを先生
(22)
トンチクラベ
1
ソノフタヲアケテナカノヒモヲネヂテクレハヤクシロ
ヨシキタ
2
シゴトノジャマヲスルヤツハ火ゼメ水ゼメダ
ワッハハハ
3
コリャタイヘンダイケノミヅガドンドンフエテキタゾ
4
オクツニミヅガハイッテキタワワー
イヨイヨゼッタイゼツメイダオヨイデニゲヨウ

北署管內
統制看板

既報臺北市北警察署。去六月五日。令各劇場及映畫館。廢止立看板。易以懸掛之看板。以圖統制。茲欲及於一般商業廣告看板。俾得徹底的整理街路。因于二十三日午前九時。召集管內看板業者十六名。示達左記管束事項。

一、八月一日起。廢止立看板。但依其事情。認爲不得已者。得受許可而立之。

二、現在使用中者。限至七月三十一日撤去。易以所指定之看板。

三、看板之構造。限于板製綠額。廣告文而外。須記入交通安全及左側通行文字。

四、看板均由所作製看板店管理。是以各看板店。須留意于看板。不得使有污損或破壞。又看板下部。須記入製作店名及電話番號。

五、看板揭出願書。以看板揭出者名義報出。不得以製作者之名報出。

六、各看板業者若在市上。發見有顛落或積倒之看板時。須速爲整頓。並通報于作製者。

臺灣神社奉告祈願
總督軍司令官官民
濟々列席嚴重執行

關於二、二六事件奉告及國家隆盛祈願祭。全島各神社。於月二十四日上午八時。一齊執行。而島都臺灣神社。有中川總督。柳川軍司令官。及諸官民濟々列席。神官修祓迎神獻饌後。上奏奉告及祈願。次總督。軍司令官。平塚總務長官。荻洲參謀長。小松吉久三氏。代表文武官民。齊奉玉串。一同起立。拜禮後撤饌。奏樂送神。於上午八時四十分。禮成退出。又是日靜養中之幸貴院議員。特出其愛婿。偕往參列。而本島人方面。列席者衆。而地方長官會議後。其尚未歸者。及爲會議。全島集合之警務部長等。亦皆來列席。共深國家及敬神觀念之至誠云。

地方長官會議
議論行政機構改革
各地方長官熱心答申

地方長官會議。二十三日午前八時續開。附議諸問事項之答申。于臺灣神社御祭神問題其他。凡多方面。就中地方財政確立。教育費國庫補助額。督府及地方廳之行政機構改革大量議論。而地方長官答申。大體如左。

▲今川臺北州知事　一、爲國民精神作興。努力建神社。關于以個人之意見。臺灣神社之祭神。希加天照大神一柱。一、現在之行政區劃。係大正九年以來。其後依情勢變遷。須再檢討實情。而變更行政區劃如何。一、國語講習所內容。昇爲公學校程度如何。一、中等學校之增加。爲目下之急務。若以理想論。現在州下。希望設十校。一、內容優秀之私立學校、須付與資格。若非優秀者其名稱。用類似學校。一、爲開發山地。開鑿道路。爲第一緊要。一、道路鋪裝。希國庫交付補助。一、淡水港。雖不至于築港。然欲利用爲工業港。希望一程度。加以施設。一、爲使地方財政餘裕。希付與有力之財源。

▲增田新竹州知事　一、加以教與刷新。力避偏于智育。而于爲國民精神涵養。希改善小公學校之教育內容。一、希以三分之一爲目標。初等教育費國庫補助增額。一、府立醫院。希移管于地方。一、爲開發山地。須傾注于地質調查（鑛物開發）。

▲日下臺中州知事　一、使本島工業化。一、地方廳設置財政部。一、與校職員其他。設共濟組合。一、貧弱庄、開救濟之途。一、現在信用組合。過于組合本位。而缺公共的使命之徹底。宜改爲公共的。

▲藤田臺南州知事　一、地方廳設置產業部。一、置地方視學官。至少將現在視學地位向上。一、圖地方財政改善。應民力而與有彈力之財源。一、設置義務教育實施準備調查會。一、希望中等實業學校之增設。一、設實業補習學校教員養成所。對此等職員優遇。一、希設置學校劇之改善。一、課體育改善。一、圖臺灣祭祀公業之改善。以全島體育爲方針。一、整理撤行開墾地。一、代用內地之耕地整理法。而作成土地改良所關法規。一、縱貫道路舖裝。信爲急務。一、濁水溪架橋及河川整理。一、公共用文字。改以國語爲主。一、就吏道刷新。除官紀綱紀維持而外。必要察民衆之要望。而圖事之進步。

▲內海高雄州知事　一、行政機構之改革。將西部爲[illegible]、東部改爲一州。高雄並南部之一廳。一、就港灣修築其他。稍擴張地方長官權限。一、遞信部與鐵道部。使爲獨立。一、內務局文教局合併爲社會局。山林課合營林所。而設營林局。將道路港灣課。合併于內務局土木課。法務課昇格爲局。而置局長。此若不便。局長則以高等法院長兼任亦可。一、新竹。高雄法院支部。使爲獨立。一、稅務出張所。使爲獨立。一、地方廳設產業部。一、施行道路法以明各州。並其他團體之負擔區分。一、教育費國庫負擔增額。

▲大磐臺東廳長　一、開教學刷新委員會。就學制全般。調查改革之根本。一、考究如有機的。山地開發與蕃人下山。

▲藤村花蓮港廳長　一、改正廳制。一、就新聞雜誌之漢文欄。樹立適當對策。一、樹立蕃房對策。一、調查東部地質。

▲稲元澎湖廳長　一、修築馬公港。一、澎湖神社昇格。

以上爲諸問案之答申。次平塚長官敘禮。略謂諸君之意見。經有計上于豫算者。亦有現屬考慮中者。間有爲重要國策。而提出于拓務省者。此等實現。求爲協力。其他之意見。大可參考。繼中川總督。言以極短期間。熱心討論審議。殊爲感謝。各位意見。務期實現。願政治于各自其地位。盡其最善方能舉效果。故希各位由其地位。徹底的而行。此所以對庶政刷新也。如是中央地方協力。始能望全體之改善。至刻下非常時局之打開。望于各權限。築其最善。而期無遺憾也云々。最後日下知事代表一同敘禮。兩日間地方長官會議。于午後一時餘閉會。

島內飛行將實施
花蓮港建格納庫

[illegible]輸會社。自民計畫可到。[illegible]

漁塭拂下瀆職事件
山口技手極力否認
現由岩切檢察官查究中

既報高雄州刑事課。關於漁塭拂下。瀆職事件。經檢舉岡山郡水產係主任山口技手。及贈賄者岡山郡蚵子寮漁業組合長蔡王。與斡旋者三和銀行高雄支店員吳復傳。同魏在兩名由安江司法主任及田中部長刑事。嚴重查究。去二十二日。更將留置于岡山郡警察課之蔡王。移于高雄署。再爲峻烈追究。一面岩切檢察官。亦自二十三日朝來。盤詰山口技手但該技手尚頑強否認云。

廈門掠銀犯
兩名銃殺
觀衆萬餘人

廈門近訊。去五月六日。有白晝在廈門市稅關前路上。掠奪一中國人現欵千餘元。更射殺追跡之巡警長。會警[illegible]事件。首犯土匪陳誠。及朱明、[illegible]偵緝隊。努力在同安逮捕到案。查究後。決定十七日在廈門郊外蜂巢山刑場。執行銃殺。是日兩犯。乘人力車。由保安隊十餘名警護。一繞市內。途中朱明。向一般大聲。謂今有銃殺。一同來觀。或經過新聞社前。謂記者諸君。明日新聞。須大書特書等。警護員阻止不聽。至下午五時。始抵刑場。觀衆萬餘人。立於刑場外四邊。定刻號令一下。銃聲連發。立化爲刑場之鬼云。

取引所株
開市低落
後又再轉昂

株式市場再開後。投資者出。値因崩落。採用株意外好轉。二十二日猛反發[illegible]

羅東全家被戕續聞
犯人專搾取婦女金錢
可爲不貞婦女鑑

既報羅東街。去二十二日午後四時半。突有兇漢林隸騰兒。年三十一。在羅東二百五十八番地。方氏阿幼之宅。用利器。斬傷阿幼年三十二。並其姪方氏烏毛年十七。（元蘭陽乘合車之車掌）。均負重傷。由伊兒卽永安醫院方振福應急治療後。舁入宜蘭病院治療。因出血過多。生命危篤。然據聞事件發生前。及其後之狀態。卽兇漢是日已對附近米店。竊取利器。攜帶潛入方之房中。一面阿幼。自客年與林隸並無職業。不時向阿幼。索取金錢。其所經營米店。亦歸失敗。至是阿幼。急厭惡林隸。欲與林隸分別。爾來兩人。常起口角。又阿幼於一箇月前。歸三星實家。晦其蹤跡。且阿幼不在中。林隸侵入其家宅。最近阿幼。向羅東郡警察課。提出告訴狀。林隸知而大怒。堅言欲要殺其一家。去二十二日。不幸有人欲租借阿幼家屋。隸在房中。見其養女綉琴。將騙綉琴。言余欲洗面。命綉琴提水。水提入房內。隸不分烏白。一刀兩斷其首。綉琴倒地畢命。隸更飆出刀劈阿幼。阿幼受傷後。急走出門外。同時烏毛在宅內。見勢不好。亦欲逃出。隸追到。由背後。連砍其腰部。各全身鮮血淋漓。幸隣人發見其倒。奪取利器。投于下水溝。顧因手隸之略歷。卽大正九年三月。以優等生畢業同地公學校。入長春商店。次轉入永成商店。新坤成商店。魚長料理店爲店員。然以上四軒之店自數年前。因失敗。皆已閉店。後無職。隸生成美麗。慣吃至下賤之綠投飯。其捲取婦女金錢。用盡後。則再轉他女。全數不下二三千圓。是可爲不貞之婦女。作一般鑑戒。而阿幼之受難猶慘。隸行凶後。自首于警察課。現由安部刑事主任。嚴重究問中云。

鹿港日糖機動車
與貨物自動車衝突

去二十一日午後八時。由鹿港驛發。將赴彰化之大日本製糖機動車。行至福興庄倉前之岔路。突受厝場方面州指定道路疾走而來之草屯庄二三五番地碧山自動車會社。所有貨物自動車所衝。前結車輛。蓋行脫線。後結車輛。幸不顚覆。乘客十八名中。彰化市過溝子一二九番地陳木仁。年二十二。手負輕傷。而自動車運轉手張雅澤。居然無恙。惟車體前部。稍生破損而已。

乘此機會
庶政一新
中川總督談

地方長官會議終了後。中川總督于官邸。就會議感想。所談如左。現際非常時局。帝國南進。國防第一線之臺灣使命。多爲熱誠議論。兩日會議。時局之氣分充滿。殊覺愉快。就中力倡庶政刷新。國民精神振興。大可參考。且有對應躍進臺灣之地方長官會議。乘此機會。適進于庶政一新。吏道更新也。

高雄實業團體
請設學校
代表出北陳情

高雄商工會。及新興會。實業協會等。該地各實業團體。爲欲請設高雄州立商業學校。業已組織期成大會。於本月十一日。向當局提出請願書。去二十二日午後一時。更在商工會事務所。開實行委員會協議後。決定以期成大會會長中村一造。商工會代表宮川精九郎。新興會代表井上亨。實業協會代表陳啓清諸氏。爲陳情委員訂來二十六日夜出北。向督府陳情云。

故兒玉將軍
盛大法要

[illegible]藤園將軍追善法要。二十四日午前十時。[illegible]軍開基之圓山臨濟寺。莊嚴舉行。[illegible]陳列中川總督。柳川軍司令官。平塚長官。今川知事。松岡市尹。兒玉秀雄伯。臺日社。有田勉三郎。婦人慈善會。辜顯榮。林熊徵。林熊祥。林伯壽。許智貴。許丙。鄭鑒基。林本源嵩記。愛國婦人會等供物供花。是日參列者。中川總督同夫人。柳川司令官。小濱內務局長同夫人。深川文教局長同夫人。松岡市尹同夫人。谷本高校。切田高商兩校長。荻洲參謀長。大木憲兵隊長。民間則小松。保田。有田。三好。陳天來。柯秋潔。李俊啓諸氏。其他愛國婦人會員等。多數參拜。十一時式舉。

與夫口角投水

大溪郡大溪街粟子園人石匠。簡阿嬰妻。林氏阿會年二十一。月二十二日正午。投入桃園大圳員樹林圳口自盡。家人聞報。往追莫及。至同日午後四時。死屍流至桃園郡八塊庄三角埔同圳墜道出口。始被發見撈起。聞其原因。爲當日與其夫阿嬰口角細故。殊短見也。

鹿港

決定行列

鹿港街商工會所。主催之工藝品展覽會記念行列。因幹部意見不一。將醸成問題。後經古家主任。及吉田街長努力調停。得雙方同意。乃決定來月八日起二日間。不迎神與。純然以祝工藝品展覽會行列名目。舉行之也。

方委講習

鹿港街方面委員幹事施大生氏。於去二十二日。出席於日月潭方面委員講習會。期間四日間。

開同級會

鹿港一公第十六回同級會。訂來月二日午後一時。假會員周火仁氏宅。開懇親會。並二十週年紀念大會商議會。

虎尾

木橋中斷

虎尾郡吳厝庄副之虎尾溪木造橋。七月初旬中斷。諸車不能通往。深感不便。希望新造中之橋梁。就速竣工也。

信組落成

虎尾郡二崙庄信用組合。此回新築事務所於在派出所正面。

商況（廿四日）

米況

正米市況前場

▲一期蓬萊米　當限　一〇、七五　中限　一〇、七六　先限　一〇、七九

▲二期在來米　當限　不申　中限　不申　先限　一〇、三〇

期米

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三三、五九	三三、六五	三三、四一
二	三三、五八	三三、六四	三三、四〇
三	三三、五六	三三、六二	三三、四〇
四	三三、五七	三三、六九	三三、四四
五	三三、六〇	三三、六九	三三、四五
六	三三、五八	三三、七〇	三三、四五
七	三三、五九	三三、六六	三三、四四
八	三三、五八	三三、六五	三三、四四
九	三三、五七	三三、六二	三三、四四
十	三三、五八	三三、六二	三三、四二

東京期米前場

寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戸期米前場

寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

大阪短期前場

	寄	引
商船	五二、九〇	五二、九〇
郵船	六四、二〇	六四、二〇
日魯	六九、六〇	六九、七〇
日立	九七、〇〇	九七、〇〇
[illegible]	一〇二、〇〇	一〇一、五〇
[illegible]	一〇一、三〇	一〇一、〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

[illegible]	[illegible]

紐育株式

[illegible]	[illegible]

公債

東京國債前場

	寄	引
第一四分利	一〇二、七〇	一〇二、七〇
第二四分利	一〇二、七〇	一〇二、七〇
甲號五分利	一〇一、六五	一〇一、六五
第三五分利	一	一〇一、六〇
二三年五分利	一	一〇一、六〇
二八年五分利	一〇一、七〇	一〇一、六五

外國爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戸對外爲替

[illegible]

肥料

[illegible]

シカゴ小麥

限	
七月限	一弗〇五仙
九月限	一弗〇五仙四分一
十二月限	一弗〇五仙四分一

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪濟算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

横濱生絲

[illegible]

家庭用及家畜専用
専賣特許
エキ
カトール
蠅・蚤・蚊・南京虫
害虫強力殺虫液
東京帝國農科大学名誉教授
理学博士 佐々木忠次郎先生
農学博士 大槻 弌 先生
有効御証明
II―15
安住蚊取香本舗謹製

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　[illegible]
發行所　臺北市榮町
臺灣日日新報社
本紙一部五錢・一ヶ月[illegible]
定價　[illegible]
廣告料　[illegible]
振替口座臺灣一〇番　私書函臺北三番
電話　[illegible]

改正臺北市全圖
臺灣日日新報社編輯局編纂
市區計劃街路及公園（十一年版）
發行所　臺灣日日新報社商事課

[illegible]
判決以後の諸問題　長谷川如是閑　太田正孝　河上丈太郎　芦田均

☆日本的性格とファッシズム　三木清

農家經濟と小作爭議　平野義太郎

軍需工業の現段階　鈴木茂三郎

政治的自由の擁護　今中次麿
（[illegible]現下のファッショ攻勢を臨[illegible]!!）

[illegible]　齋藤[illegible]日録　[illegible]
[illegible]と[illegible]
（未完）盲人の歌　ゴオリキイ
ゴオリキイの最後　中山省三郎

義務教育延長の是非
鈴木三重吉　小宮豐隆
渡歐通信　武者小路實篤
[illegible]　康島武二

特輯　新人涼風讀物
（[illegible]新進三氏の[illegible]）
日本名將論　水野廣德
（[illegible]の英雄光秀と三成を描く[illegible]）
髯…丸尾長顯
秋扇譜…高円寺文雄
空中海女隊…頴田島一二郎

伊藤博文と私　金子堅太郎
（伊藤公の知遇を[illegible]金子伯の[illegible]）

夜のホテル・ルーンジエ
☆木賃宿　木下仙
☆園宿ホテル　下村千秋
☆帝國ホテル　杉山平助
日蝕奇談　[illegible]
カメラ隨筆　[illegible]
京の角屋の話　[illegible]
古今盜賊行脚　小寺融吉
幕末期の軍部動向　[illegible]

日本發見　現代官吏論　岡邦雄

詩　この口　丸山薫
俳句　顔の世界人　[illegible]

氾濫「國策」の行衛　石濱知行

創作
萱の花　川端康成
彼岸　德永直
小惡魔　榊山潤
喜劇　廣津和郎

久原房之助　山浦貫一

大ヒマラヤに挑戰する人々――松方三郎
馬場財政方針の檢討　阿部賢一
貿易戰線の異狀強化　牧野輝智
事件關係人國記　田中惣五郎
街の人物評論　[illegible]
棋界合同始末記

首相官邸一番乘りの記　和田日出吉
（二月二十六日朝、[illegible]首相官邸[illegible]）

中央公論
八月號は定價八十錢
發行　中央公論社

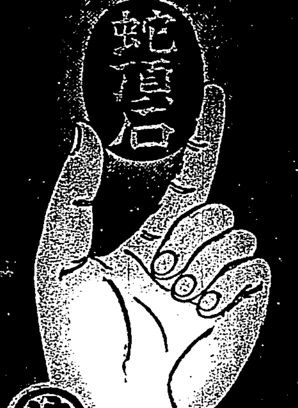
皮膚科の權威[illegible]博士創製の專賣特許皮膚藥ニノ
チエモールをコールドクリームに含有せしめ[illegible]
[illegible]
[illegible]

資生堂皮膚藥
クリーム　エクチマル

五〇セン・大一円
資生堂エクチマルパウダー
[illegible]
[illegible]
五〇セン

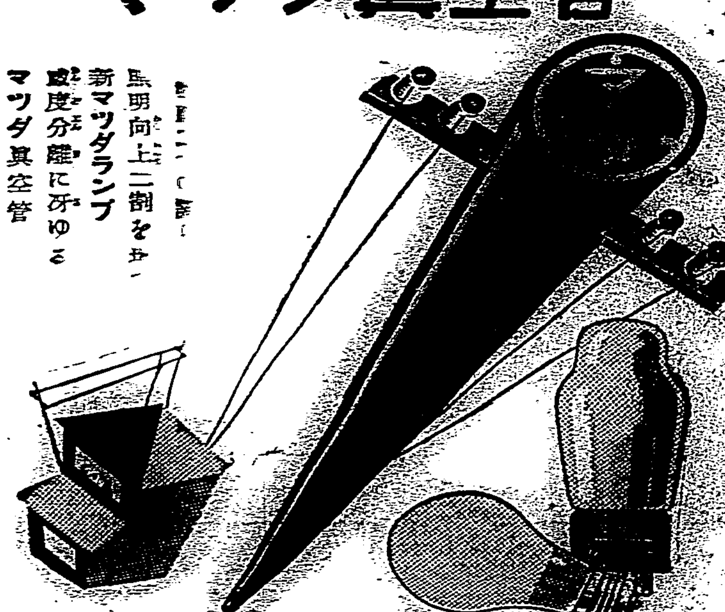
アセモ・タムシ・[illegible]は
皮膚疾患のもと

害蟲の藥
蛇[illegible]



蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
（說明書進呈）
貳個入壹包五拾錢
內地送料壹包十錢
京都寺町姉小路
鳩居堂

マツダランプ
マツダ眞空管



[illegible]
照明向上二割を[illegible]
新マツダランプ
感度分離にすぐるゝ
マツダ眞空管

東京電氣辨理店
臺北市榮町二ノ二八　電話四二八・二八七八
臺北市北門町一一二　電話一七四・二八七

●齒痛・頭痛はガオガンに限る●

專賣特許
[illegible]
豫防藥レーロー
塗みず痛まず・安全に豫防
[illegible]

ガソリン經濟の標準を確立す

堂々たる事實は無言の勝利

シボレー・トラックによる今回の壯擧の結果は定められた日程通り、あらゆる天候道路條件の下に全コース無故障で完成され、通過地各府縣官憲御立會の下に査閱を經た嚴正な記錄であります。

此の壯擧の意義は、切實な燃料經濟問題解決のため、ガソリン消費量の正しい標準を示し得たことにあります。しかもシボレーが其の燃料節約標準を樹立し得たことは實に强力でガソリンを喰はない頭上弁式6氣筒エンヂンの不朽の功績であります。

此の厳然たる事實の前には根據なき姑息な理屈は太陽直下の薄氷の如く消え去らねばなりません。

我々は茲にガソリンの値上りと燃料節約といふ見地から、ガソリンを徒食ひする事で赤字を出す代りに、最も經濟的で必ず儲けを保證するシボレーをお選び下さることを自信を以てお勸め申上げます。

1936シボレー・トラック青森―鹿兒島間走破
ガソリン經濟テスト・ラン結果發表

總走行キロ數　2,580.1粁　所要走行時間　125時間16分
ガソリン消費量106.812ガロン　ガロン當り走行粁 24.156粁（15.098哩）
懸賞當選者御氏名（同一解答は抽籤による）

一等（一名）五拾円（勸業債券）
106.81ガロン　神奈川縣高座郡麻溝村　本多　イセ殿

二等（三名）參拾円宛（勸業債券）
106.82ガロン　東京市麻布區宮村町　[illegible]殿
106.8ガロン　神戶市林田區[illegible]　山路[illegible]殿
106.8ガロン　宇都宮市一條町三一　[illegible]殿

三等（五名）貳拾円宛（勸業債券）
106.8ガロン　吉田ナミ殿（群馬）有山しげる殿（東京）[illegible]殿（東京）小林富久治殿（東京）阿部[illegible]殿（新潟）

四等（十名）拾円宛（勸業債券）106.8ガロン
[illegible]殿（東京）三輪[illegible]殿（東京）坂田[illegible]殿（東京）[illegible]殿（東京）高木[illegible]殿（京都）古河[illegible]殿（東京）上青木[illegible]殿（東京）[illegible]殿（東京）西田保次殿（京都）井上三[illegible]殿（靜岡）

五等（百名）シボレー浴衣地一反宛。六等（二百名）シボレー自動車玩具一個宛。七等（三百名）シボレー・シャープ・ペンシル一個宛。
（五等以下は賞品發送を以て通知に代ふ）

1936
新シボレートラック
日本縱斷
ガソリン經濟テスト・ラン
積載量2,000瓩
積載量2000瓩
1936

シボレー特約販賣店
柴田自動車商會
臺北市表町一丁目
電話334・834番

東洋商會
臺中市橘町四丁目二七
電話1028番

合資會社山田商店
臺南市大宮町一丁目
電話66・242番

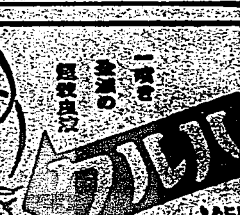
CHEVROLET
日本ゼネラル・モータース株式會社

合資會社臺灣貯蓄銀行
第二十九期決算公告
貸借對照表
[illegible]
昭和十一年七月二十四日
株式會社臺灣貯蓄銀行

●商業登記公告
●合資會社（設立）一、商號合資會社大成[illegible]　[illegible]
右昭和拾壹年七月貳拾參日登記
臺北地方法院[illegible]出張所

商業登記公告
●共同[illegible]株式會社（變更）取締役[illegible]
●[illegible]株式會社（變更）取締役[illegible]
●株式會社[illegible]商會（變更）取締役[illegible]
右昭和拾壹年七月貳拾[illegible]日登記
臺北地方法院

法人登記公告
●財團法人[illegible]（變更）理事[illegible]
右昭和拾壹年七月貳拾[illegible]日登記
臺北地方法院



一嘆き
[illegible]
[illegible]

臺灣の教化に新時期を劃せ
民風作興協議會に期待す

一

督府では本日、民風作興協議會を開催する事になつたが、之は今日の時局と臺灣の實情に鑑みて極めて意義ある事であり、その齎すべき成果に就いては多大の期待が寄せられるのである。所謂民風の作興とは要するに皇國民としての教化を普く徹底せしめ以て國本を不拔に培ひ國運の隆昌を期するにあるものと思推せられるが特に今日の時局は內外共に多事多端であり此の難局を打開して行く爲めには國民精神の作興が其の根本である事を想はなければならぬ。一方に於て現在の臺灣にかては此の見地から或は一部學校の教育方針に關し或は一部人士の言動に關し右の見地から眞劍に糺彈されるものがあり、又議會に排擊されるものがあり、本日の協議會が民風作興上一時期を劃する事を望まねばならぬ。

二

現實の日本は庶政刷新の爲めに全力を傾倒してゐる。二・二六の大不祥事件は聖上陛下の宸襟を惱まし奉り、爾來聖上陛下の御日常の御緊張、御精勵は國民の恐懼に堪へざるところであり、更に二十二日には三殿親告の御儀を執り行はせられ御奉告奉謝せらるると共に皇室の御尊嚴彌々輝かしき國運の隆昌と民草の福祉とを御祈念あらせられたのであつて、國民は聖旨を奉戴して自戒自肅、奉公の誠を致さねばならぬ。此の事は勿論內地、外地を問はないのであつて特に外地としては愈々益々皇國精神の宣揚、體得に力を盡さねばならぬ。

三

一部に於ける事實を以て全般を斷ずるは早計に失するが既に領臺四十周年の星霜を閲したる今日に於て日本國民として糺彈せられるが如き事實が一部にでもあるとすれば之は由々しい事であつて教化の策の愈々急務なる事が痛感されるのである。而して臺灣にかては往々にして精神的方面が輕視せられ或はより產業的方面より經濟力を注がれたと言はれる、斯くの如き批評は全然妥當ならざる事を信ずるものであるが、併し乍ら戒心すべき事柄に屬する。特異性を有する臺灣として教化事業の至難であつた事は認めねばならぬが今後は徒に之に藉口する事は許されない、何時まで經つても民度が低く教育が普及しないと云ふ事は臺灣として最大の恥辱である、社會的地位ある者にして或は國法に違背し破廉恥の行動を敢てし世の糾彈を買ふは國民としての自覺の缺きを暴露するものであつて教化事業を徹底せしめると共に一方に於て島民各自の自覺に依つて臺灣の汚點を清掃せねばならぬ。

四

民風の作興は之を廣義に解すれば經濟產業の振興から統治の各部門にわたる事であり、文教の府を中心として各部局の協力に俟たなければならぬ、此の意味に於て本日の會合が總督府全般にわたり、又民間有力の士を糾合して大きく言へば總動員して行はれる事は意義が深い。從つて又島民の側に於ても總動員の意氣込みで事に當らなければならぬ。斯くして始めて有終の美を期待し得られるのである。最近に至つて臺灣に於ける部落振興事業が著しく活況を呈し來たり、其の數に於て既に二千餘の多きに達してゐるが此の教化の單位は臺灣の實情に即して意義が深い、消極的に弊風を矯正し積極的に良風を助長させんが爲めに組織的教化團體の擴充強化に力を致すべきであり、斯くの如きは自治奉公の精神涵養上に於ても亦多大の價値を認められるのである。

五

[illegible]民風の作興は時局を[illegible]して指導精神を確立し、教化の要素を整備し、臺灣の社會の實情に照して其の要を進めなければならぬ、而も其の方策たるや單なる形式的のものに墮らしむべきにあらざる事は言を俟たざるところで詔書の御趣旨の如きも眞に皇國精神の發揚を基本として進めなければ[illegible]の日本精神、國民在の[illegible]といひ或は日本精神、皇國精神、大和心の發揚に就て其の效を收める爲に曩くも明治天皇の御製「よきたねをえらびえらびて教草うゑひろめなむのにもやまにも」は實に聖き御教訓を垂れるものである、教化の全きを期するには「よきたね」をえらばなければならぬ、之は拔本塞源的の意味に於て又力強き教化の徹底に於て是非とも銘留せられなければならない、本日の會合を基として百年の大計の確立を望むと共に、島民各自が心を一にし步調を合はせて民風の作興に更に一段と力強い步みを踏み出す事を切望致さねばならぬ。

國策閣議の中斷は〝庶政一新〟を殺ぐ
國策氾濫に首腦部も焦慮し
政府全體もだれ氣味

【東京二十四日發】各省から出揃つた三十件近くの國策案に對し廣田首相は目下藤沼、次田、吉田三長官を督勵して愼重檢討を行はしめてゐるが何分にも國策氾濫のため重要國策の選擇並に國策閣議に附議すべき首相腹案の作成には相當困難ある模樣で政府首腦部の焦慮は蔽ひがたいものがあるこれがため政府は何日國策閣議を再開し得るやについて今日に至るもなほ何等の見透も附いてない有樣で早くも政府全體が幾分だれ氣味の情勢にあるやうである、廣田首相としては速かに腹案を作成して國策閣議を再開し政府の斷行せんとする國策を先決せんとする所信に變りはないが國策の編成は豫てより言はれてゐる如く結局國防を中心とする國策の編成となる傾向があるためこれに國民生活安定の政策を如何に調和し得るかは多大の難關が胚胎し居りこれが如何にして國民の要望に添ひ得るやにつき首相も苦慮を重ねてゐるが國策閣議が一時的にもせよ中斷したことが庶政一新に對する熱意を多少でも減殺したことを否定出來ないやうである

陸軍中央部機構改革
「二十四日正式決定」

【東京二十四日發】陸軍省中央部の機構改革に關する官制改正は二十三日の樞府本會議にて可決されたので二十四日の閣議で正式決定、直ちに上奏御裁可を仰ぎ左の如く二十四日午後四時發表された

【陸軍當局談】陸軍省官制中改正の勅令案は樞府の御諮詢を經て本日御裁可になり近く發令の上來る八月一日より施行せられる事となつた、現行の官制は大正十五年整備局の新設に當り修正を施されて以來十餘年大なる修正を見る事なく今日に至つた、今回改正の要旨は左の四點に存する

一、滿洲事變以來陸軍省の業務が非常に廣汎多岐複雜となり特に軍務局及び軍事課にかては其の度が甚だしいので軍務局より兵務、防備、馬政の四課を分離一元化し且つ凡て憲兵の系統に屬せしむると共に他方新設の兵務局にかける軍事警察防諜及び警備關係事務の內容を充實し且つ軍事課を二分して軍務課を新設せらるる事となつた

二、航空及び軍需行政は逐年飛躍的進步を遂げ來つたが之に關する行政機構は舊態依然として今日に及び幾多の支障を來すに至つたので航空關係は一括して之を航空本部に移してその內容を充實し又軍需關係は整備局、兵器局の內容を整理統合して軍需行政の刷新を期する事となつた

三、軍紀の振肅と機密保護の徹底のため一つは人事の取扱ひを一元化し且つ凡て[illegible]の系統に屬せしむる事となつた

四、各局課の業務の全般に亙り所要の修正を加へ、事務處理の統一敏活、能率を期すると共に人員の經濟を計る事になつた

以上の要旨に基き改正せられたる局課の編合は次の通り

官房　外國武官の應接に關する事項を加ふ

人事局　補任課、各部等の人事を加ふ、徵募課、各部の補充を加ふ、恩賞課、共濟組合關係を除く

軍務局　軍事課、軍事關係の政策、外國事務、儀禮、服制、戒嚴を除き航空關係を加ふ、軍務課、軍事關係の政策、外國事務、思想對策

兵務局　兵務課、航空關係及び衛戍勤務を除き儀禮、服制、軍機保護防諜を加ふ、防備課、民間航空を除き衛戍勤務、戒嚴、戰時警備を加ふ、馬政課、獸醫部の人事補充を除く

整備局　戰備課、軍動員を除き軍需動員務務及び共濟組合を加ふ、整備課、軍需動員を除き軍動員を加ふ

兵器局　銃砲課、戰車、自動車を除き一般器材を加ふ、機械課、航空兵器及び一般器材を除き機械化兵備、科學兵備、衛道器材を加ふ

經理局　主計課、人事補充を除く、監査課、作業、會計、經營、民間工場の經理及び原價調査の監督を強化す、衣糧課、概ね現制、建築課、概ね現制

醫務局　衛生課、人事補充を除く、醫事課概ね現制

法務局　人事補充を除く

首相參內

【東京二十四日發】廣田首相は二十四日午後二時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務を奏上申上げて宮中を退下した

西班牙政府苦慮
頑強な革命軍の攻擊に直面し
佛國に援助を懇請

（パリー二十四日發同盟）スペイン政府は革命軍の猛攻擊に直面し遂にフランス政府の援助を要請するに決定、前閣僚リオス氏を特使としてパリに派遣したリオス氏はブルーム佛首相がロンドンから歸還するのを待ち面會の上、スペイン政府の窮狀を說明、軍用器、武器彈藥の賣渡し、モロッコ植民地に於ける軍事協力を懇願する豫定である

英國は一蹴

（ロンドン二十四日發同盟）ロンドン駐劄スペイン大使アヤラ氏は二十三日イギリス外務省を訪ひスペイン政府の窮狀を說き援助を懇請したがイギリス政府は斷乎右要請を一蹴した

佛國も躊躇

【パリ二十四日發同盟】スペイン政府が內亂鎭定につき英、佛兩國政府の援助を要請した爲めスペインの內亂は今や國際問題化するに至つたフランス政府は左翼政權としての共同的立場から可成りスペイン政府支援に傾いてゐるが、英、伊國兩政府に對する氣兼ねから容易に決斷を下す事が出來ぬと見られるイタリー政府も地中海上の情勢に關聯して佛、西兩國政府の折衝を重視し既にイギリス政府と打合せを遂げてゐると謂はれる

對支問題で三相會議
意見の交換をなす

【東京二十四日發】寺內、永野、有田の三相は二十四日の閣議散會後首相官邸に居殘つて三相會議を開き主として支那西南派の屈服による南政權の今後の動向、米國の對支クレヂット設定問題等に就き重要意見の交換を行つた

郡警分離問題が論議の中心
全島警務部長會議（つづき）

全島警務部長會議は正午伊野高等法院檢察官長の招宴に臨んだ後府內公館にて記念撮影をなし二十四日午後一時半から續開された、午後は諮問事項

現下內外の情勢に鑑み本島警察制度上改善を要すると認める點に關し意見を諮ふ

の答申に移つたが石川臺北、高原新竹兩部長により郡警分離を中心に蕃地行政の刷新、臺北市に特別警備隊及警察病院の設置等に就き熱心なる答申が行はれ午後五時半散會した、二十五日は引續き臺中、臺南、高雄の各部長及三廳警務課長の諮問事項に關する答申を行ひたる後注意事項に移る、尙前記二部長の答申內容は大體左の如きものである

△石川臺北州警務部長

助長行政に相援助する建前ならば蕃地を除く郡警分離は卽時斷行も可なりと郡警分離の本質論と實際問題としての場合を說いてこれを強調、次に蕃地行政の刷新、甲種巡查、乙種巡查の區別撤廢、警察力の充實特に臺北市に特別警備隊の設置、外事警察の充實に就き意見を開陳した

△高原新竹州警務部長

警察精神の昂揚、警察官の教養の徹底、警察病院の設置、警察官の待遇改善に就き答申を行ひ更に郡警分離に就いては石川臺北州警務部長と同樣意見を強調した

政友會警告

【東京二十四日發】政友會の濱田、堀切、安藤三氏は二十四日午後二時二十分官邸に廣田首相を訪問、政府の政策實施に關する警告文を手交した後三氏より近來政府の庶政一新に關する政策施設が折々洩れ未だ決定を見ぬ案が流布され、その結果財界を惑亂し人心を不安に陷れる事態を惹起してゐる、政府は此の點責任を以て充分注意する必要があらうと首相の戒心を促したに對し廣田首相は

今度の事件については政府として充分調査に努力してゐるが大體その筋道が分明しつつあるので遠からずその責任が判明するものと思ふ御注告の趣旨は諒承した

と親切に答へ、暫く意見を交換し同四十分辭去した

糖聯委員會

【東京二十四日發同盟】糖業聯合會では二十四日工業俱樂部に砂糖消費稅改正に關する第一回委員會を開催、大日本、明治、臺灣、帝國、沖繩各製糖會社より委員出席各社の試案を持寄り意見の交換を行つたが現行巴相殺稅をそのままにして之に若干の修正を加へんとするもの、糖度課稅を根本的に變革せんとするもの等意見區々として纏まらず、結局近く大藏省の意見を打診し改めて研究する事となつた

シャム練習艦進水式
式後起工式擧行

【橫須賀二十四日發】浦賀船渠會社で建造中の友邦暹羅國練習艦メーチン號（二、四〇〇噸、速力十七節）の晴れの進水式は二十四日朝海相代理長谷川次官、駐日暹羅公使ラクサ氏其の他多數參列の下に盛大に擧行された、同社では進水式後直ちにターチン號の姉妹艦ミクロン號の起工式を擧行した

立會休止の首謀者
筆者上野記者か

【東京二十四日發】取引所改組案を繞る怪事件につき警視廳搜查課では二十四日も朝來新場橋署に留置中の元朝日新聞記者上野、山田兩名を取調べ中であるが、材料の出所につき二十三日追究の結果、遂に上野は大藏省內から取材の上執筆したといふ事實を自供するに至つたので係警部は二十三日夜私かに大藏省理財局國債課長小原政樹氏の自宅へ出張し事情を詳細に聽取した、それに依ると小原氏と上野記者とは事件直前大藏省內で數回會見した際改組案の立案中であることを洩らしたことが判明したが、同課長としてはこれが惡用されるとは知らず座談的に語つたに過ぎぬと言つてゐる、然し小原課長と上野とは個人的に深い關係あり而も疑惑の點も殘つてゐるので正式に取調べる必要から近く召喚されるものと見られてゐる、同事件は筆者上野景助が首謀者である

臺灣の化學工業・座談會 ⑤
相當に大きな明礬石の埋藏量
一石三鳥の利用法

加福　天然ガスなり石炭なりを燃料として考へた場合に特に何か製糖の方面から濱口さん御意見はありませんか。製糖會社で製糖する時に蔗渣の石炭なり天然ガスでやつたら何うでせう、又何うしたら便利だと云つた樣な事を……

濱口　製糖會社邊りではバガスを買つて居りますが、之は石炭の目方とバガスの目方を平等にして交換して居ります。ですからカロリーの點から云ふと半分ですね。そのバガスの燃料の點も天然ガスさへ安く供給されるになつて又永久に供給されるになれば石炭を使ふ必要がないのですが唯色々考へて何う云ふ値段になりますか又供給すべき距離の方から値段が大分違ひませう

加福　アメ[illegible]

服部　石炭と同じ目方で交換しても大した事はありませんね。[illegible]で行くのですか

濱口　それを[illegible]

服部　それで儲かるので[illegible]りますが、工場から出た[illegible]

加福　七、八%から十五、六%[illegible]

德岡　[illegible]

[illegible]らぬか合成アムモニア酸化法が進んで來たので硝酸が得易くなりましたからもつと餘計使つても引合つて行くだらうと思ひます

加福　硫黃の方は中塚さん何うです。アメリカでは加熱蒸氣を山の土の中に押し込んで硫黃を押し出して居ると云ふ話を聞きますが

松野　本に出て居ましたね

加福　池田君、あちらに行つたら見て來て下さい（笑聲）

池田　場所は何處ですか

加福　場所はアメリカだ[illegible]

松野　硫黃[illegible]臺灣には明礬[illegible]か、あそこに產出する明礬石からは今の所では硫安三萬噸位迄を作る事が出來る硫酸が出來ます。今工場を作ると二、三年すれば優位硫安を作る事の出來る硫酸が出來ると思ひます

加福　三萬噸とすると硫酸が二萬二千噸位になりますね

德岸　金瓜石の鑛煙から[illegible]多量の硫酸が得られるだらうと[illegible]るが、もう少し埋藏量を調べるべきだ。明礬石の利用方法としては硫酸銀を硫酸の代用に使つて硫安を作る。卽ち窒素は空中より水素は天然ガスよりアンモニアを合成し硫酸は明礬石よりとりバイプロダクトとしてアルミニユームの原料アルミナを作ると之は一石三鳥で餘り旨過ぎる樣な話だが之は少くともやつて見る價値があると思ふが服部さん如何ですか

服部　臺灣として大事な資源であり又興味ある資源であるから埋藏量を調べるのに困難であると思ふ。[illegible]ボーリングでは分らない。[illegible]

加福　何う云ふ譯です

服部　臺灣に化學的に純粹に近いものもあるが純度が高ければ[illegible]から取寄せるのですね。臺灣には餘りよいものはないのですね

濱口　所が製糖では原石での[illegible]でよいのです　石灰石に純粹だといふ譯にもいかぬでせう[illegible]から製糖工業によいと云ふのでありません。石灰石の化學的組成のみならず物理的の性質が大切です。例へば比重とか或は石灰乳の沈澱させたものの質が多いとか少ないとかの問題を考へなければなりません

加福　[illegible]

濱口　[illegible]

加福　[illegible]

座談會出席者

中研技師理博	加福　均三
同上農博	中澤　亮治
同上	服部　[illegible]
帝大教授	市川　[illegible]
帝大助教授	松野　[illegible]
[illegible]	中塚　[illegible]
同上	野副　鐵男
帝大教授農博	山本　亮
同上醫博	三宅　捷
帝大助教授	德岡　松雄
專賣局技師	濱口　[illegible]
天然ガス研究所	[illegible]

定例閣議

[illegible]閣僚出席、先づ二十三日の樞密院本會議に於て可決されたる重要官制改正案を附議決定し直ちに上奏御裁可の手續きを執り午後發表した、次で小川商相より取引所問題に關して二十一日は各取引所共休止したが當局の證明に依り財界一般も安定し、二十三日は證據金等も皆納入濟みとなつた、又二十四日朝は取引所株も上場した旨を說明更に潮內相、林法相よりも財界攪亂事件の取調べにつき其の後關係を追及中である旨を說明し同十時半散會した

郵便年金掛金率改正

【東京二十四日發】遞信省發表、郵便年金事業は近來における低金利趨勢にも拘らず、簡易保險積立金分割拂ひのものは年四分乃至一時拂ひのものは年四分二厘五毛といふ保險事業ここには可成りの高率を採用してゐたのであるが今春來の低金[illegible]

部長級異動

【東京二十四日發】大津神奈川縣經濟部長の滿洲國民政部總務司長就任に伴ふ地方部長級の異動は二十四日左の如く決定二十五日發令の筈

熊本縣警察部長　江[illegible]　清夫
任神奈川縣經濟部長

和歌山縣警察部長　長[illegible]　克巳
任熊本縣警察部長

宮崎縣經濟部長　中村　良三
任和歌山縣警察部長

地方事務官（京都）　引田　重夫
任宮崎縣經濟部長

尙ハルビン特別市總務處長後任には多少遲延の模樣である

外務省に南洋課
九月から新設

【東京二十四日發本社特電】[illegible]つあるが、外相は右の如き平和的南進政策を外交的に補強すべく外務省官制を改正して愈々南進外交を充實強化する事となつた、卽ち右官制改革案は外務省歐亞局に新たに南洋關係の政務を統括する南洋課とも云ふべき第三課を新設し之に書記官一名事務官二名を置かんとするものである、而して右改正に伴ふ勅令案は政府より上奏中の所廿三日樞府に御諮詢あらせられたので樞府休暇明けを俟つて九月早々精査委員會が開かれ本會議に上程される事となつてゐるので御下渡を俟ち今秋より愈々實施を見る豫定である

三和銀行支店長代理更迭

三和銀行臺北支店長代理福光四郎氏は今回大阪本店の營業部長代理に榮轉し二十九日の船にて赴任の筈、氏は昭和八年四月着任以來三年四ヶ月の間山中前支店長以來の支店長を助けて功績あり爲替通として知られた人である、後任は京都西陣支店長代理淺野仁三郎氏に決定したが着任日は未定である

人事

▲佐々木金太郎氏（臺南州警務部長）二十四日出北（朝陽號）

▲長谷川榮氏（臺南州社會教育主事）二十四日出北（朝陽號）

▲小林完三郎氏（ライオン石鹸會社取締役）▲吉田武夫氏（同大阪支店長）二十四日臺中を經てタロコへ

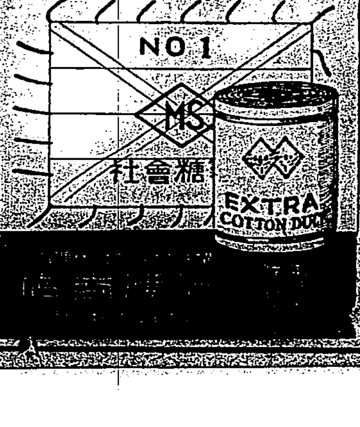
▲[illegible]

本日[illegible]

布引タンサン
シトロン
ダイヤモンド
天然果汁特有の風味と芳香ある
眞夏の好適品
御進物用には是非！
全家庭に御常備下さい……
全島特約販賣店
臺北　藤田商店

メガネ
精巧[illegible]
臺北[illegible]純正[illegible]
金光堂

キット喜ばれる
御贈答品には
安くて丈夫な
鎌野の時計を……
精工舍電氣時計
マツダ電氣時計
中村電氣器具
臺灣代理店
臺北市榮町三丁目
電話八壹貳番
鎌野時計舖

ダイヤモンド印
綿帆布
袋　車覆　天幕


皮膚科
花柳病科
入院應需
台北市表町寶通り
三舩丸醫院
電話二八五五番

新築移轉廣告
彰化支店豫テ新築中ノ處今般落成致候ニ付來ル七月二十七日ヨリ左記新行舍ニ於テ營業仕候間此段廣告仕候
彰化市彰化字東門一九〇番地
昭和十一年七月二十五日
株式會社臺灣銀行

大阪商船出帆
[illegible]

近海郵船出帆
[illegible]

辰馬汽船出帆
[illegible]

大連汽船出帆
[illegible]

銷夏鎖談 讀者に聽く ③

一、新財源調達の適切何（時局柄新税、增税は何が適當か）
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大損物質（實話に限る）
四、私の感謝と不平（臺灣生活にかての）
五、私の座右銘、健康法、趣味、好きな人物

臺灣銀行 有田勉三郎

一、新税としての新税、增税案は內地でも色々研究せられ色々發表せられて居るので特に目新しい案も思ひ浮かばない、臺灣として特種の財源として肥料等又は官營等は面白くないかと思ふ

二、臺灣拓殖會社も愈々出來た自分としては多年の希望が達成せられて安心愉快に堪へない、此上は其の設立の使命に從つて大に我臺灣の南方發展に貢獻して貰ひ度いと思ふ

三、銀行業者のことで、人のボロ儲けや大損なら多少知つて居るが自分には更に經驗がない

四、至らぬ自分が毎日愉快に生活させて貰つて居ることは感謝の外はない

五、イ、座右銘 何事にも眞面目に全力を盡すこと
ロ、健康法 特にありません、まあ出來る丈け養生を守る位
ハ、趣味 帝碁とヘボゴルフ
ニ、好きな人物 廣田さん、後藤（文夫）さん、まだ手近にもあるが遠慮しませう

◇　◇

辯護士 岸喜鑑

一、現在は國税としては酒煙草に五割の增税、茶類への新税を設け、州市税としては別宅税、[illegible]税、カフエー税等の新税を適當とす

二、普通の希望は言はずもがな學術研究の結果を遺憾なく實行に移すことを會社に希望する

三、十二、三年前の事であるが數時間の實驗結果を取纒めて記述し、京都發明協會の懸賞に應募して一等に入賞し千圓を贈られたのがボロ儲けとも言ふべきか、大損を承知の上でした事は數多あり

四、臺灣生活に於ての感謝事項は數限りなし、不平の最大なるは國語を常用し國民精神の體つて居る者と然らざるものとが一律に取扱はるること

五、イ、感動されて事を行はず
ロ、[illegible]土産として芝山巖、海草、サシミ等、ナマ物を多く食餌に加ふ
ハ、銃獵
ニ、家族

◇　◇

臺北中央市場 陰山登

一、新財源調達案 イ、州税戸數割を市に移管することを提唱す（理由省略）
ロ、賣煙事業の市營を提唱す（理由省略）
ハ、酒類及煙草の元賣捌の市營を提唱す（理由省略）

二、臺灣拓殖會社への希望 會社は向ふ十ケ年間に國策として內地人五百萬人の移住を期すること（理由省略）

五、私の イ、座右銘 吾人は常に貸借對照表上貸方たらんことを期す
ロ、健康法 徒歩主義、家族連にて最近流行の近郊ハイキングの實行を期しつつあり
ハ、趣味 習字
ニ、自ら省みて縮ければ千萬人と雖も吾往かん式の人物が好きなれども不幸其の人未だ見當らず

◇　◇

天然瓦斯研究所 小川亨

四、私の臺灣生活に於ての感謝 地底數千尺から噴き出る瓦斯その物を燃料として沸かした風呂と調理された料理、それは大地の精氣心身を充たし實に偉觀そのものである。而も瓦斯井噴溢で冷された西瓜を竹風に吹かれながら喰ふ、その味は平和そのものである。臺灣の居ないことも亦臺灣生活に於ての感謝の一つである

五、私の座右銘 不言實行 私の趣味 蚊帳の中の讀書

馬場財政の一眼目 地方税制改革

地方の負擔輕減は望み薄か

馬場財政は去る二日から始まつてゐる。果してどの程度まで庶政一新の實を舉げ得るかはもとより疑問であるが、膨大なる新軍事費案とそれに應ずべき相當程度の增税及び增收案が提出されて明年度豫算の骨格を形成すべきことは疑問の餘地がない。

×

ここに於て馬場財政の果すべき機能はいよいよ重且つ大となるわけだが、今回の財務當局の增税及び增收計畫は單に數量的に重要性があるのみでなく、馬場藏相が組閣以來繰返し言明してゐるやうに國民負擔の均衡或は税制整理といふ質的方面からも右と劣らぬ重要性を帶びてゐるのである。しかして特に地方税問題は負擔均衡に密接に關聯する税制整理の上で前から當然に中心命題となるべきものである。以下少しく地方税の概觀を試み併せてそれが馬場財政における地位或は意義を究明してみやう。

×

由來租税の研究は國税にのみ偏し地方税は多く閑却され勝ちであつた。これは主として國税が法律を以て定められるので、兎角中央政界の問題となり易いが、地方税は大綱こそ法律で縛られてゐるものの各税の細目は多く地方に一任されてきた關係から來てゐるものと思ふ。しかし今日では地方税は昭和九年度豫算で約五億九千二百餘萬圓で國税の約八億二千八百餘萬圓（十年度實行豫算）と次第に接近して來たばかりでなく、年々の膨脹率は殆と國税の二倍に近い。國税、地方税と名こそ異なれいづれも國民の負擔であることに變りはない。九年度豫算によつて推算すると、國民の一戸當り及び一人當りの負擔額は次のやうである。

	一戸當り	一人當り
	圓	圓
國税	六一・〇一	一二・〇二
地方税	四六・二八	九・一四

×

さて地方税は府縣税と市町村税とに二大別されるが、大正十五年發布の「地方税に關する法律」によつて地方税制は左の如き體系をとることになつた

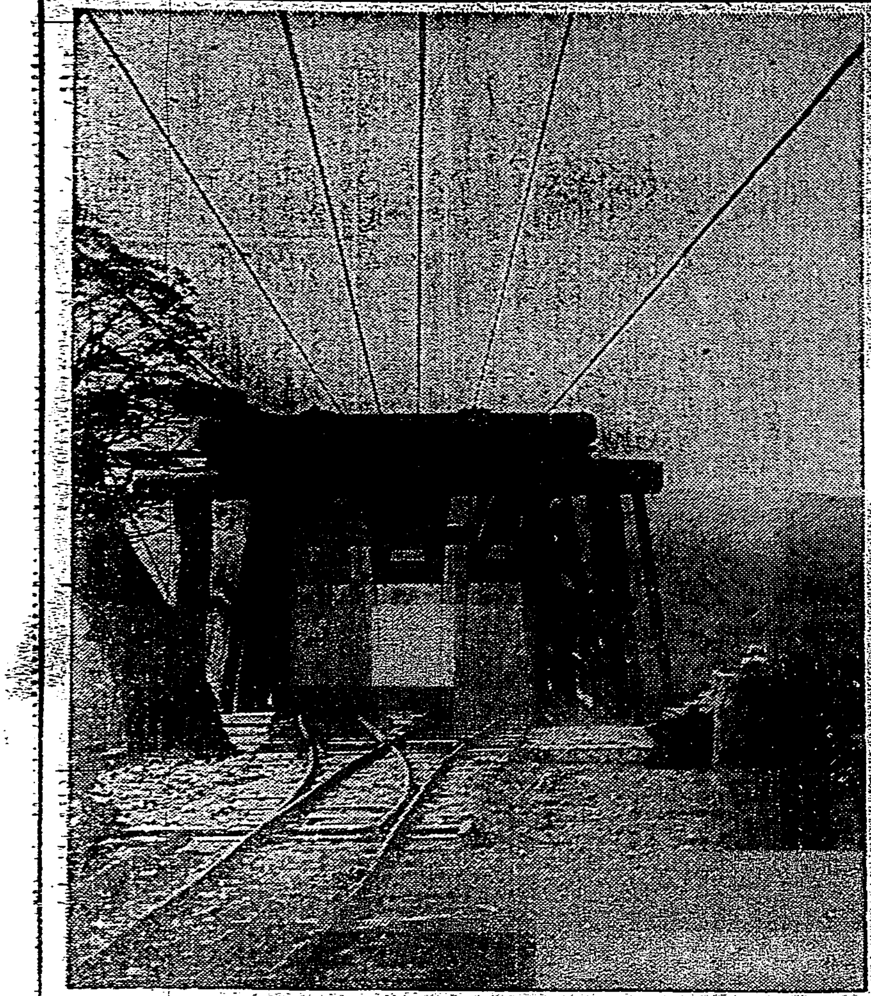
◇府縣税
- 國税附加税
  - 所得税附加税
  - 地租附加税
  - 營業收益税附加税
  - 鑛區税附加税
  - 砂鑛區税附加税
  - 取引所營業税附加税
- 獨立税
  - 特別地税
  - 家屋税
  - 營業税
  - 雜種税

◇市町村税
- 國税附加税
  - 所得税附加税
  - 地租附加税
  - 營業收益税附加税
  - 鑛區税附加税
  - 砂鑛區税附加税
  - 取引所營業税附加税
- 府縣税附加税
  - 特別地税附加税
  - 家屋税附加税
  - 營業税附加税
  - 雜種税附加税
- 獨立税
  - 戸數割
  - 市町村特別税

×

而して傳へられる地方税制改革案によれば
一、家屋税の國税移管
一、戸數割の原則的全廢
一、雜種税の整理（自轉車、リヤカー、荷車税、車馬税の廢止）
等を骨子としてゐるものの如くである。就中家屋税（九年度豫算では附加税をも合して一億圓を突破し全地方税の約一割七分に當る）の

國税移管は全國的に家屋税決定の標準を一定する意味では有意義であるが、地方財政から之を觀ればこれを地方税から奪はれることは一大打撃と云はざるを得ない。財務當局は之に對して地方への交付金によつて何等地方財政の負擔を加重せぬと稱してゐるが、假に家屋税附加税（市町村税）を廢止せぬとすれば一億圓の代り交付金を地方に與へねばならぬ。これでは地方税整理交付金が二億圓以上にも達せぬ限り地方は積極的に何等の恩惠を受けぬことになる。況んや同附加税が廢止されぬとすれば地方の家屋所有者は全然として何等負擔の輕減とはならぬ。しかし**惡税の標本**たる戸數割や雜種税が或る程度まで整理されることは地方民にとつては確かに福音ではあるが、國庫さへも今日の如き窮乏状態で、しかも軍事費の加速度的增大が約束されてゐる現狀では、必ずや一方で得たものは他方で失ふことになり、地方と都市の負擔均衡のスローガンなどは事實上實行される可能性は乏しいと云はねばならない



浮動玉の買上も效無く 硫安市價依然低迷

肥料統制法の效果疑はれ 政府は對策に苦腦

硫安の市價統制については、硫安配給組合に於て三圓二十二錢五厘以下の浮動玉を買上げる方針を樹て市價維持回復に努めてゐるが、依然として市場は軟調にあり、このままで推移した場合、政府の肥料統制法による基準價格がどの程度まで引下げられるのか漸く疑問とされる樣になつた。即ち當初の設定では商工、農林兩省とも三圓三十錢前後を以て最高價格に抑へる意向であつたがその後硫安市場は供給過剩の壓迫をうけて伸び悩み遂に配給組合の浮動玉買上も效果なく組合建値を遙かに下廻り從つて政府としては肥料統制法の實施により三圓二十錢を最高價格として引下げ設定した事は何等根據ある性をもたなくなり統制法の效果に對する消費層の反對意見が起る虞れがある。かくては政府の價格統制が何等意味がなくなるのではないかとの懸念があり商工、農林兩省でも之が對策に腐心してゐる模樣である

久しぶりの降雨で 茶樹は蘇生

製茶出廻りも增加せん

臺北、新竹兩州の茶產地は極度の旱魃に陥り、茶芽はこれがために發育を阻碍され夏茶は著しい減產となり產地の製茶工場中生葉不足で作業を休んでゐる工場もあり、只管農民は雨を待つてゐるが、二十三日、二十四日と久しぶりの降雨で茶樹も漸く蘇生の觀を呈するに至つた、茲二、三日降雨があれば夏茶の新芽も伸び製茶の出廻りも增加し取引も順調に復するものとみられてゐる。尙大稻埕の輸出商筋は紅茶でも烏龍茶でも上茶のみは買入れてゐるが中茶以下は値段の點に於て未だ買付を開始せず今後の出廻りを待つて本格的取引に入るものではないかと傳へられてゐる

基隆魚市場 上半期水揚高

【基隆電話】基隆魚市に於ける昭和十一年度上半期の水揚高は左の如く前年同期に比し手繰物二十萬六千斤、四萬九千圓、赤鯮五萬四千斤、十六萬九千圓增加せるも鰹旗魚等減少し差引數量に於て二十六萬一千斤、價格に於て七萬二千餘圓の增加であると

	水揚斤量	同價格
手繰物	[illegible]	[illegible]
赤鯮	[illegible]	[illegible]
旗魚	[illegible]	[illegible]
鰹	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

上半期中の鑛山事故

鑛夫の死傷百八十五名

殖產局鑛務課の調査によれば昭和十一年上半期（一月乃至六月）に於ける鑛夫死傷狀況は左の如くである

	坑內	地表	計
死亡	三九	九	四八
重傷	九三	二四	一一七
輕傷	一六	四	二〇
合計	一四八	三七	一八五

右表中の死亡者四十八名はすべて男子であり、うち四十七人までは二十歲以上の者である、重傷者も二人の女子を除く外はすべて男子であり、年齡も殆んで二十歲以上になつてゐる。事故の回數は坑內百二十三回、地表二十九回計百五十二回、これを原因別にみれば落盤（六十七回）及び坑車（十二回）架空索道（十二回）に關するものが最も多い。尙前年同期に比較すれば回數に於て四十五、死亡數は三十重傷は二十五を何れも減少し輕傷のみは二名增加した

太平山の事業地が 三星山方面へ移轉

廿年間に千六百萬圓を稼ぐ

來年から愈々第二計畫

太平[illegible]期とすれば既に移轉三星山方面の事業にあるが、これは主として流域の原生林が[illegible]の命脈は第一期の二十二ヶ年に[illegible]して三十ヶ年と目せられ、[illegible]の第二期としては[illegible]する濁水山方面に移るべく、第二期第三期を合して六十五年の[illegible]とせられ[illegible]

第二期に

[illegible]

太平山と

[illegible]今の事務所が[illegible]

五百尺で[illegible]太平山に[illegible]高い位置に在るので、[illegible]ボー[illegible]張り場の[illegible]軌道の先きから[illegible]木平と同じ[illegible]索道を三ヶ所設し、[illegible]二段索道でよることとなる筈で、既にその頂上には[illegible]の爲めに建家の一部[illegible]居る、[illegible]

製材所を

三萬八千圓の費用で創設すべく十二年度計上する段取となつて居るが、これが完成すれば從來當山[illegible]めて[illegible]明的に電化さるる[illegible]世の外壕の[illegible]泉には一萬[illegible]を以て大きな俱樂部を設[illegible]の宿泊、入浴所として提供[illegible]いつて居る。この溫泉は[illegible]で溫度も高く[illegible]所たり得るであらう、[illegible]に[illegible]となる山場が[illegible]山の[illegible]に來て居たが運搬[illegible]の爲めハアハアがドンドン[illegible]たのに怖して今は非常に[illegible]たが更に[illegible]その以前の[illegible]「堀の澤」と命名したと[illegible]年になつて太平山自身の[illegible]

森林視察

[illegible]

東西南北

[illegible]きのふの貯蓄總會は、例のパンフレット問題が人氣を刺戟してか、傍聽席は定刻前から大入り滿員の盛況が何か物々しい雰圍氣を醸したが、期待せられた某山氏の顏が遂に見えなかつたので角力にならず▲當人の居らぬ席で一、二株主の怪氣炎を拜聽させられただけでは傍聽席同人最も張合拔けといふもの恐しこの日の總會で意外だつた一つは株主の出席者が重役諸公を除いては僅かになんとタッタ六名であつたことだ。尤もこの事も[illegible]の報道あつたに拘らず銀行を信じ切つての缺席乃至は委任出席だとせば、このところ重役諸公以て銘ずべしとでも言ふべきか—

商況（廿四日）

臺中米價（二十四日）蓬萊米二圓一五錢 出來高蓬萊米三三、三六三袋、丸籾一、一七四袋（臺中電話）

島內米肥

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戸期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

堂島米況前場

【大阪二十四日發】[illegible]

堂島米況後場

【大阪二十四日發】[illegible]

株式

大阪短期後場

見越人氣惡化と共に俄然賣人氣となり節手筋、地場筋叩き二十六錢とガタ落して大引

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京二十三日發】既に改革案は[illegible]當局に依つて否定されてゐるが增税の見透難や鐘紡買に對する保證株同條系強く新東は休止前に比し八圓四十錢方、大下放れて寄つたので、全般的に不味であつたが一方低金利の支援あるため保退も警戒されアト戻り足となつた。長期、手方新東の大下放れに寄附から多少警戒氣分を濃はせて再軟化の含みとなつたが、一面金利安に新規買物漸く總じて堅調味を失はなかつた、即ち鐘紡一圓八十錢安、同新九十錢安、倉紡新一圓二十錢高、以下大證二、三十錢方引締り砂糖株は押目買で强調、浦賀八十錢安、六十錢方下押し東株は前二圓五[illegible]、軍需工業株は二、三十錢乃至[illegible]錢安、新東六圓八十錢方熟落して引けた

短期、猶一抹の不安去らず增税の見透難等から買人氣強く寄身の氣配は新東百廿四圓造りから二十圓丁度位まで唱へられたが、結局百二十一圓二十錢と八圓十錢方大下放れに寄付きその與多少警戒人氣を濃はせて再軟化の含みとなり二十圓二十錢と安値を付け、投げ一巡に利喰買現はれ二圓十錢と戻し十四圓二十錢と漸く落附に引けた、大新も六十四圓丁度と四圓五十錢方下放れて寄りしがその他雜株は底堅かつた

東京株況後場

【東京二十四日發】前場投げ略々一巡せると惡材も漸く織込濟と見る强氣擡頭し後場は買方の利喰急ぎに新東も一段と戻し日產は次代の花形として買氣旺盛で休日前の相場を上廻り注目され人絹株の立直り等人氣大體良化した、長期新鐘株では鐘紡一圓四十錢高新鐘六十錢高帝人新、曹六、九十錢高砂糖株堅調らず保合ひ軍需株小締り北樺油の一圓高日煤八十錢高曹目立ち日產は短期高に九十錢高となり東株二圓七十錢高作ら新東は七十錢高と大引し新舊の朝二圓足らずとなつた、短期投げ一巡の模樣にあるのと雜株の好調に支援されて新東は七十錢高の百二十二圓九十錢と寄付き二圓六十錢を安値に四圓丁度まで引締め軟派の利喰急ぎ自立ち三圓五十錢と晩りに大引けた、日產は新東、大新に代る次代の主力花形株と見る買氣旺盛で七十五圓丁度の寄付を安値に七十七圓丁度まで伸び休會前の値を上廻り注目されその他諸株も硬化し人氣明朗化して來た

爲替

臺銀建値

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

穀肥

神戸豆粕

[illegible]

淋病

失望無用！

十數年の慢性も續々根治する

世界的 發明療法！

素人が絶對安全に使へる醫師の專門淋病藥

膿は五六回で止り尿は數回で澄む

東京泌尿科病院院長 醫學博士 田谷利男

◇內服藥では絶對に根治せぬ

醫師から見れば內服藥は氣安め程度で、淋菌を殺す力は全然なく、一時的に尿道の膿を流し出し成分が[illegible]るに過ぎないのは、斯道の世界的學者スタイン博士其他が發表せる事實で、ビヤクダン油を始め如何なる內服藥でも根治せず加之胃腸を害し腎臟を刺戟して血尿の出るが如き副作用があるから學識ある治療の巧な專門醫師は、內服藥に眼をくれず直に信用ある絶對效果的局所殺菌法で短時日に淋病を根治する術が出來る。之れは世界に通用する絶對眞理である。

◇從來の治療藥では再發する

淋病は局所治療で然も殺菌劑でなくては全治せずと世界の醫師が決定してより、雜多な局所殺菌劑が洪水の如く出てゐるが、どれもこれも研究が足らず眞に醫師の滿足する局所殺菌劑の全能使命を發揮する事が出來ず、相當長年治療しても時候の變り目飲み過ぎ過勞後に再發する慢性の苦しみを舐めるのが現狀である。尿道の裏側に海綿體と云ふ目に見えぬ小さい袋の集まりが無數にあり、その間尿道腺管と云ふ細長い深い管が多數ある。淋菌は好んで其等の中に侵入し一度入れば從來の如き洗滌藥で洗つた所で、浴びる程內服藥を呑んだ所で、尿道座藥や粉末藥やその他の注入藥では例令局所殺菌劑であつても深部に潛む淋菌は金輪際殺す事は出來ず必ず再發の憂き目を見る。之れが從來の局所藥の有様で其他注射も光線療法も電氣療法も、治療費がかかる割に效果は決定出來ず、專門醫は散々從來の治療で失望を甞めて來たのであるが、研究多年の苦心報ひられ今や醫界を震撼する責任藥が發明された。

◇最後の一菌まで殺す プラオンキンの超威力

殺菌力の強い僅々短い日數で何れ程こじれた慢性淋疾も完全に治り、絶對再發せぬと云ふ世界の醫師の理想を實現した畫期的革命的治淋藥プラオンキン・ケンゴールが發明されたのは全治療界が只驚歎するばかりだ。主成分プラオンキンは之れを千倍に薄めても五分間以內に完全に淋菌を殺す強烈殺菌力を尿道の裏側の如何に微細な部分にもグングン進入發揮して、最後の一匹迄殺し盡す恐く可き發明劑で、專門醫師が全部根治の折紙をつけた前人未發見の神秘的製劑である。而も一回に僅か小豆位の少量を絶對安全手輕な發明方法で尿道へ使へば、殺菌力はグングン奧へ奧へ進入偉力を發揮し膿は數回でピッタリと止り尿は迅速に澄む。一日二回の治療で一回一分とかからぬから忙がしい近代人や秘密に手早く治し度い人にはこれ程都合の好い決定療法は斷じて他になく如何なる淋病も失望絶對無用である。

◇十數萬の生きた根治例

內服藥其他でこじらせた頑固な慢性淋疾に藥力は驚異的に效目を現はし、余が病院で實地使用した結果十數年來の慢性も僅か一ヶ月足らずで全治し過飲過勞時候の變り目にも絶對再發せぬ實例が無數にある。二三年のものなら半月前後に全治する。醫師が絶對の信用を置く偉效藥で素人にも安全手輕に使へるから既に十數萬の全治者がある。要藥と同視せず直に本劑で決定治療をせよ。一回使用が遅れると一日治りが遅れる。

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生 創製 發明

プラオンキン

ケンゴール

全快保證す

プラオンキン・ケンゴールを使はずに淋病は不治と云ふ勿れ。本劑で根治した實例は無數。內服藥其他で全治を諦め勿れ。急性慢性[illegible]を使用するのが效果が早いが、慢性淋疾も數回使つておけば再發しない畫期的な治療が出來る

全國藥店にありますが品切の節は直接御註文下さい。

普及品 一・九〇
二五瓦（約十七日量） 三円八十錢
五〇瓦（約卅五日量） 七円
八〇瓦（約五七日量） 十円
會社・病院・婦人用アリ 御註文ノ節ハ御明記下サイ

代用藥絶對無し

[illegible]

日東製藥合名會社製品

總代理店 東京市芝區[illegible]町十三 合名會社 河原商店 振替東京三三〇一九 電話[illegible]

NB